

エコウィル
ECOWILL

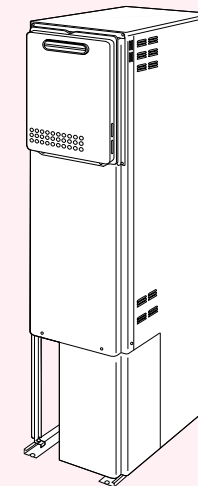
排熱利用給湯暖房ユニット

全自動タイプ 136-0002型

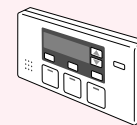
<BL認定品>

型式名

ST-151-GTH240A



(136-0002型)



(浴室リモコン)



(台所リモコン)

大阪ガス株式会社

お問い合わせ先

別添 大阪ガスのお問い合わせ先
をご参照願います。

おねがい ガスくさいときは、ガス栓を閉め窓を全開にして(火気に注意して)、大阪ガスにご連絡ください。

◆この取扱説明書は再生紙を使用しています◆

取扱説明書 大阪ガス

- このたびは大阪ガスの排熱利用給湯暖房ユニットをお求めいただきまして、まことにありがとうございます。
- ・この取扱説明書とガスエンジン発電ユニットの取扱説明書を併せてよくお読みになり、正しくご使用ください。
 - ・なお、ご不明な点があればお買い上げの販売店にお問い合わせください。
 - ・別添の保証書の内容もよくお読みいただき、必ずお買い上げ日・販売店名等の記入を確かめてください。
 - ・この取扱説明書はいつでもご覧になれるところに保管してください。

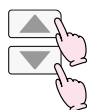
SAQ8784②



SAQ8784 T

こんなことができます-1

お湯を出す



お湯の温度をお好みの温度に設定して使用できます。

(目安の温度：℃)

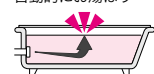
32	35	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	60
食器洗いなど				シャワー、給湯など				給湯など				《高温》を表示		

20
ページ

おふろを
自動で沸かす



設定した温度・湯量で
自動にお湯はり



お湯がさめたら
自動で追だし保温

お湯が減れば
自動で足し湯

自動保温、
自動足し湯は
沸き上がりから
4時間以内
※保温時間は
変更できます

22
ページ

おふろの
追だしをする



おふろのお湯の温度を上げることができます。

28
ページ

おふろのお湯を
増やす
(足し湯《たっぷり》)



「たっぷり」を選択



おふろのお湯の量を増やすことができます。

29
ページ

おふろのお湯を
ぬるくする
(さし水《ぬるく》)



「ぬるく」を選択



おふろのお湯の温度を下げるすることができます。

30
ページ

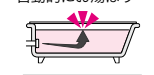
おふろの
沸き上がり時刻を
予約する



「ふろ予約」を設定



設定した温度・湯量で
自動にお湯はり



お湯がさめたら
自動で追だし保温

お湯が減れば
自動で足し湯

自動保温、
自動足し湯は
沸き上がりから
4時間以内
※保温時間は
変更できます

32
ページ

暖房する
浴室を暖房する



- 放熱器の運転スイッチを「入」にすると暖房できます。
- 浴室暖房がついている場合は、おふろの自動沸かし時にふろ自動スイッチを押すと、同時に浴室暖房を「入」にすることができます。
おふろが沸き上がった頃には浴室も暖まっています。

※浴室暖房がついている場合



34
ページ

こんなことができます-2

リモコンでこんな確認ができます

効率よく電気を使える時間帯を確認する

その時間帯に電気を
使うとお得です。



46
ページ

現在の電気の使用量を確認する



47
ページ

貯湯タンクにたまったお湯の量を確認する

充分たまっているときにお湯を使うと、補助熱源機で沸かさないのでお得です。



47
ページ

ガスエンジン発電ユニットを停止することができます

毎日一定の時間帯にガスエンジン発電ユニットの運転を停止する

深夜など、運転音が気になる場合などに運転を止めることができます。



54
ページ

ガスエンジン発電ユニットでの発電量を確認する

※「本日」「1ヶ月」などの単位で発電量を確認することができます。
※単価料金を設定すれば金額で表示することもできます。



48
ページ

省エネ指数を確認する

ここでいう「省エネ指数」とは、エネルギーをどれだけ有効利用できたかを数値で表したものです。



53
ページ

ガスエンジン発電ユニットを一定期間停止する

長期不在などに設定することをオススメします。



56
ページ

もくじ

こんなことができます	2	各部のなまえとはたらき	13
もくじ	5	機器本体	13
リモコンの特徴	6	浴室リモコン	14
しくみ	8	台所リモコン	16
必ずお守りください(安全上の注意)	9	初めてお使いになるときは	18

使いかた

時計を合わせる	19
給湯	お湯を出す/お湯の温度を調節する 20
おふろ	おふろを自動で沸かす 22

残り湯を沸かし直す	25
ふろ温度を調節する	26
ふろ湯量を調節する	27
おふろの追いだきをする	28
おふろのお湯を増やす(足し湯《たっぷり》)	29
おふろのお湯をぬるくする(さし水《ぬるく》)	30
浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす	31
ふろ配管クリーンについて	31
おふろの沸き上がり時刻を予約する	32

暖房	暖房する 34
	暖房する(放熱器に運転スイッチがない場合) 35
	浴室暖房する(浴室暖房乾燥機がついている場合) 40
	静音設定する 42

こんな設定の変更ができます	44
---------------	----

リモコン<ナビスイッチ>でこんな確認ができます	46
	効率よく電気を使える時間帯を確認する 46
	現在の電気の使用量を確認する 47
	貯湯タンクにたまったお湯の量を確認する 47
	発電量を確認する
	知っておいていただきたいこと 48
	電気の単価料金を設定する 48
	本日の発電量を確認する 49
	過去1ヶ月間(30日前~昨日まで)の発電量を確認する 50
	これまでの積算の発電量を確認する 51
	小計をリセットする 52
	省エネ指数を確認する 53

ガスエンジン発電ユニット<ナビスイッチ>	毎日一定の時間帯にガスエンジン発電ユニットの運転を停止する 54
	ガスエンジン発電ユニットを一定期間停止する 56
	ガスエンジン発電ユニットの自動/手動を切り替える 57

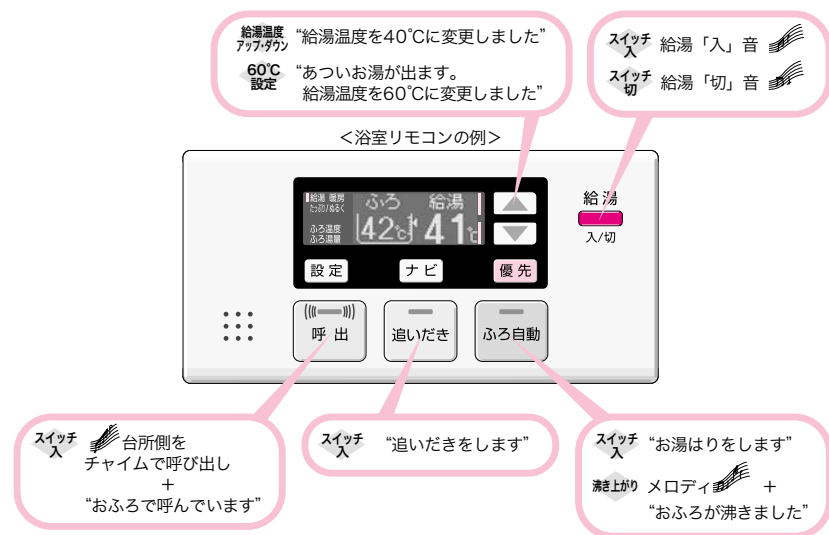
ナビスイッチを押したときの表示一覧	58
-------------------	----

凍結による破損を予防する	62	故障・異常かな?と思ったら	70
日常の点検・お手入れのしかた	66	アフターサービスについて	76
災害時などに貯湯タンクから水を取り出す	68	主な仕様	77
連絡先電話番号を登録する	69		

リモコンの特徴

リモコンが音声でお知らせします <音声ガイド>

操作の内容を女性の声やメロディでお知らせします。
片方のリモコンで温度設定を変更したことを、もう一方のリモコンでも声でお知らせします。
お年寄りやお子様にも、耳で聞いて確認できるわかりやすい設計です。
(音声ガイドをやめたり、音量を変更したりすることもできます。 (P44,45))

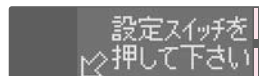


リモコン操作を文字でお知らせします <文字ガイド>

操作の内容を文字でお知らせします。

また、運転の状態を文字でお知らせします。

例)



など...

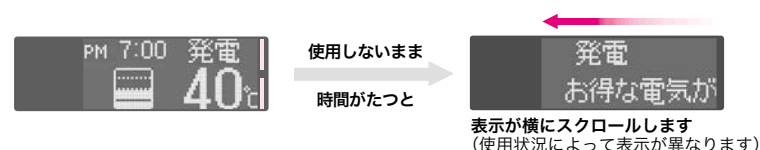
例)



など...

リモコン画面の焼き付き防止や ガスエンジン発電ユニットの運転状況をお知らせします <スクロール表示>

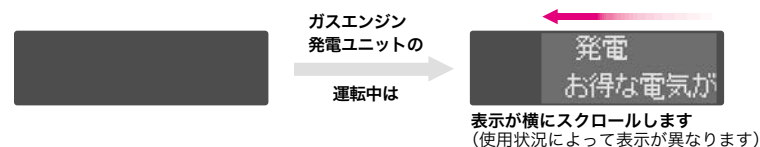
画面の焼き付き防止のため、機器を使用しないまま約10分(おふろの機能を使った場合、浴室リモコンでは約1時間)たつと画面の状態が変わります。



*再使用したり、スイッチを押すと、スクロール表示を解除します。

*ガスエンジン発電ユニットの手動運転中(P57)は、「手動操作中」をスクロール表示します。

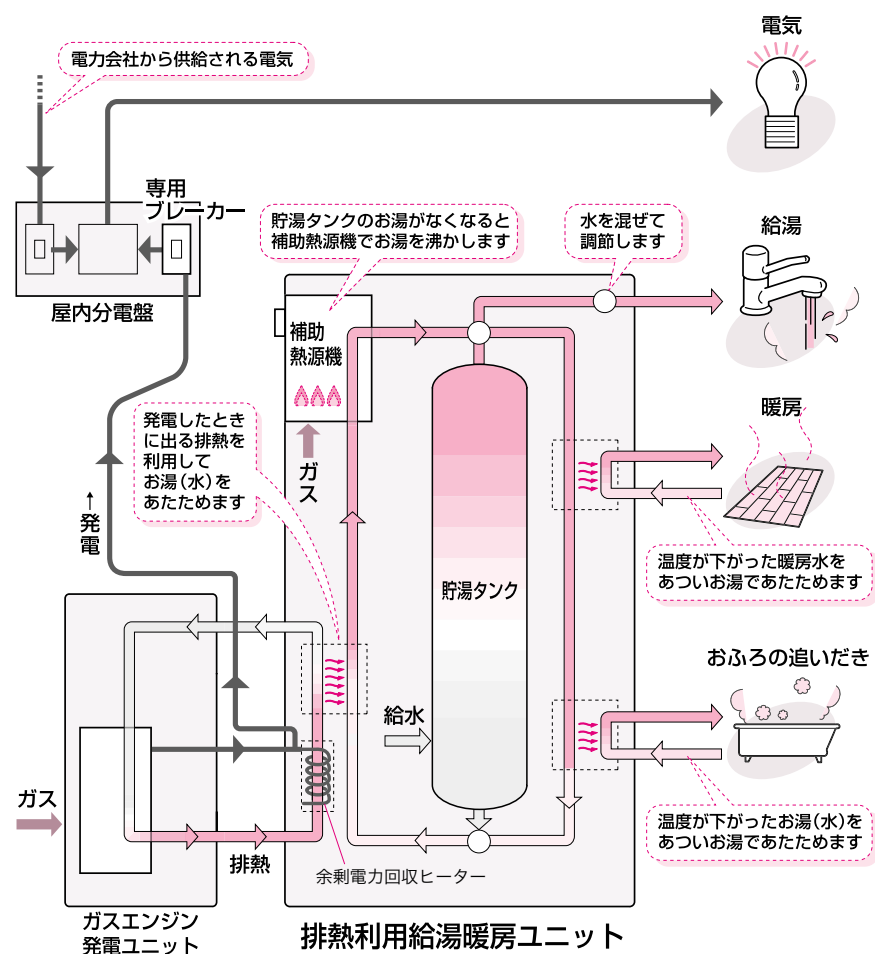
給湯スイッチ「切」でも、ガスエンジン発電ユニットの運転中は、画面の状態が変わります。



*P44~45「こんな設定の変更ができます」で、表示の節電「あり」に設定すると、スクロール表示を出さないようにすることもできます。

*ガスエンジン発電ユニットの手動運転中(P57)は、「手動操作中」をスクロール表示します。

しくみ



- * ガスを利用して発電し、その時に発生する排熱を利用して水をあたため、貯湯タンクにためます。
- * 補助熱源機があるので、湯切れの心配はありません。
- * 日々の電気やお湯の使用状況を学習し、自動的にガスエンジン発電ユニットを運転します。
- * 貯湯タンクにたまったお湯の量・現在の電気の使用量・発電量などをリモコンで確認することができます。
- * 発電した電気が使いきれなかった場合、あまった電気を利用して、余剰電力回収ヒーターでも水をあたためます。

必ずお守りください(安全上の注意)-1

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

■ 危害・損害の程度による内容の区分

⚠ 危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。
⚠ 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。
🙏 お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

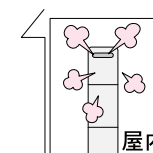
■ 注意・禁止内容の絵表示

高温注意	感電注意	必ずおこなう	アース必要	禁止	火気禁止	接触禁止	ぬれ手禁止	分解禁止

⚠ 危険

⊘ 屋内に設置しない

一酸化炭素中毒の原因になります。



⚠ 警告

⚠ ガス漏れに気づいたときは、

1. すぐに使用をやめる
2. ガス栓を閉める
3. 販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する



⊘ ガス漏れ時は、絶対に

- ・ 火をつけない
- ・ 電気器具のスイッチの入・切をしない
- ・ 電源プラグの抜き差しをしない
- ・ 周辺の電話も使用しない

火や火花で引火し、火災の原因になります。



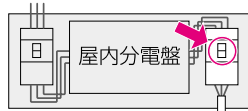
(つづく)

必ずお守りください(安全上の注意)-2

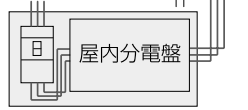
(つづき)

- ❗ 異常燃焼・異常臭気を感じたときや、地震・火災などの緊急時は、次の手順に従う

1. 給湯栓を閉める
2. 給湯スイッチを「切」にする
3. 専用ブレーカーを「切」にする



※専用ブレーカーは各家庭によって設置状態が異なります。



4. ガス栓・給水元栓を閉める
5. 販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する

火災・感電・故障などの予防のため。

- ⚠ シャワー使用時は、手で湯温を確認してから使用する



シャワーやお湯の使用にお湯の温度が上がってきたら、すぐにお湯から離れる

貯湯タンクのお湯の温度が高いときに、停電したり専用ブレーカーが落ちたりした場合、高温のお湯が出る可能性があります。

浴そうの湯温を手で確認してから入浴する



やけど予防のため。

- ❗ お湯の中にもぐったり、循環アダプターのフィルターをはずして使用しない

運転中に体の一部や髪の毛などが吸い込まれて、おぼれたり、けがをするおそれがあります。

- ❗ 子供を浴室内で遊ばせない
子供だけで入浴させない

思わぬ事故の原因になります。

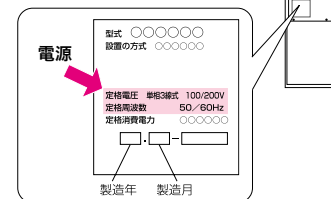
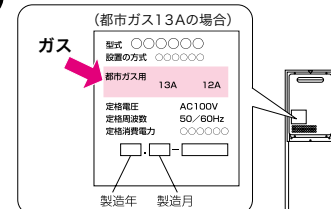
- ❗ 機器の設置・移動および付帯工事は、販売店に依頼する

安全に使用していただくため。

- ❗ 修理技術者以外は修理・分解・改造をしない

火災や故障の原因になります。

- ❗ 必ず銘板に表示のガス・電源で使用する



表示以外のガス・電源で使用すると、異常燃焼し、火災や感電の原因になります。
わからない場合は、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

- ❗ 【床暖房が設置されている場合】
床暖房の上で長時間座ったり、寝そべったりしない

低温やけどの原因になります。

- ❗ シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、給湯スイッチ「切」にしない

高温に変更されたときのやけど予防のため。
また、低温に変更されたり給湯スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者がびっくりする原因になります。

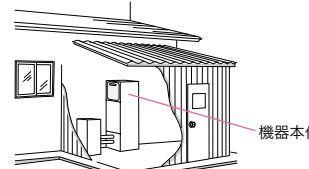
(つづき)

- ⚠ おふる沸かし、沸かし直し、追いだき時は、循環アダプター付近があつくならないでさわる



やけど予防のため。

- ❗ 増改築などで屋内状態にしない
(波板囲いなどをしない)



一酸化炭素中毒・火災の原因になります。

- ❗ 燃えやすい物をまわりに置かない
(洗濯物、新聞紙、灯油など)



火災の原因になります。

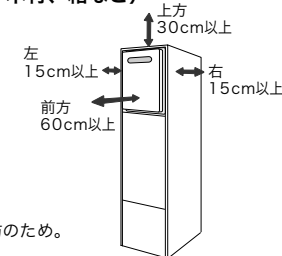
- ❗ 灯油、ガソリン、ベンジンなど、引火のおそれのある物を機器のまわりで使用しない

火災の原因になります。

- ❗ スプレー缶を、機器本体や排気口のまわりに置かない、使用しない

熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発・火災の原因になります。

- ❗ 燃えやすい物とは離す
(樹木、木材、箱など)



火災予防のため。

⚠ 注意

- ❗ ガスエンジン発電ユニット(190-0001型)と組み合わせて使用する

それ以外の機器と組み合わせて使用すると、お湯の温度制御ができなくなり、やけどや機器の故障の原因になります。

- ❗ 給湯、シャワー、お風呂を沸かす、暖房以外の用途には使用しない

思わぬ事故を予防するため。

- ❗ 使用中や使用後しばらくは、排気口付近に触れない



やけど予防のため。

- ⚠ 必ずアースする

機器が故障した場合、感電の原因になります。

- ❗ 太陽熱温水器とは絶対に接続しない

お湯の温度制御ができなくなり、やけどや機器の故障の原因になります。

- ❗ 乾電池に関する注意(お願い)

機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。
もしお客様で旧機器の処理をされる場合、乾電池を使用している機器は、乾電池を取り外してから正規の処理をしてください。

必ずお守りください(安全上の注意)-3

お願い

機器や配管に長時間たった水や、朝一番のお湯は飲まない、調理に使用しない

雑用水として使用してください。

浴そうの循環アダプターをタオルなどでふさがない穴に物を詰めない



おふる沸かしができません。
機器の故障の原因になります。

業務用のような使いかたをしない

製品の寿命を短くします。
業務用のような使いかたをした場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

水圧の低い地域では泡沫水栓を使用しない

給湯栓の先端に泡沫水栓が内蔵されているものは、ときどきフィルター(金網)を掃除する

わからない場合は、販売店または、もよりの大阪ガスに確認してください。

浴そうのフィルターはこまめに掃除する

ポンプ故障の予防のため。

機器のまわりはきれいにしておく

まわりが雑草、木くず、箱などで雑然していると、機器の内部にゴミが侵入したりクモの巣がはったりして、機器の損傷や火災の原因になることがあります。

停電後は、設定した現在時刻を確認する

停電すると運転が停止し、また設定した現在時刻がリセットする場合があります。

水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない井戸水、または温泉水などで使わない

水質によっては、機器を腐食させる原因になります。

凍結による破損を予防する(☞P62~65)

水漏れや故障の原因になります。

長期間使用しない場合、必要な処置をする(☞P64,65)

凍結および万が一のガス漏れを防止するため。

積雪時には給気口、排気口の点検、除雪をする
雪により給気口、排気口がふさがれると不完全燃焼し、機器の故障の原因になることがあります。

排気ガスが直接建物の外壁や窓、アルミサッシ(網入りガラスなど)に当たらないように設置する(増改築時注意)

ガラスが割れたり変色する原因になります。

リモコンを分解しない

故障や、思わぬ事故の原因になります。

リモコンの掃除には、ベンジンや油脂系の洗剤を使用しない

変形する場合があります。

浴室リモコン・防水型増設リモコンに故意に水をかけない

防水型ですが、多量の水は故障の原因になります。

台所リモコン・増設リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気をあてない

炊飯器、電気ポットなどに注意。
故障の原因になります。

硫黄、酸、アルカリを含んだ入浴剤・洗剤は使用しない

入浴剤や洗剤は、注意書きをよく読み、機器に影響のないものを使用する

入浴剤・洗剤は製品によっては機器の熱交換器が故障する原因になるものがあります。
入浴剤を使用して追いかしたときに、異常音が出る場合はその入浴剤の使用をやめてください。

この機器の純正部品以外は使用しない

思わぬ事故の原因になります。

浴そう、洗面台はこまめに掃除する

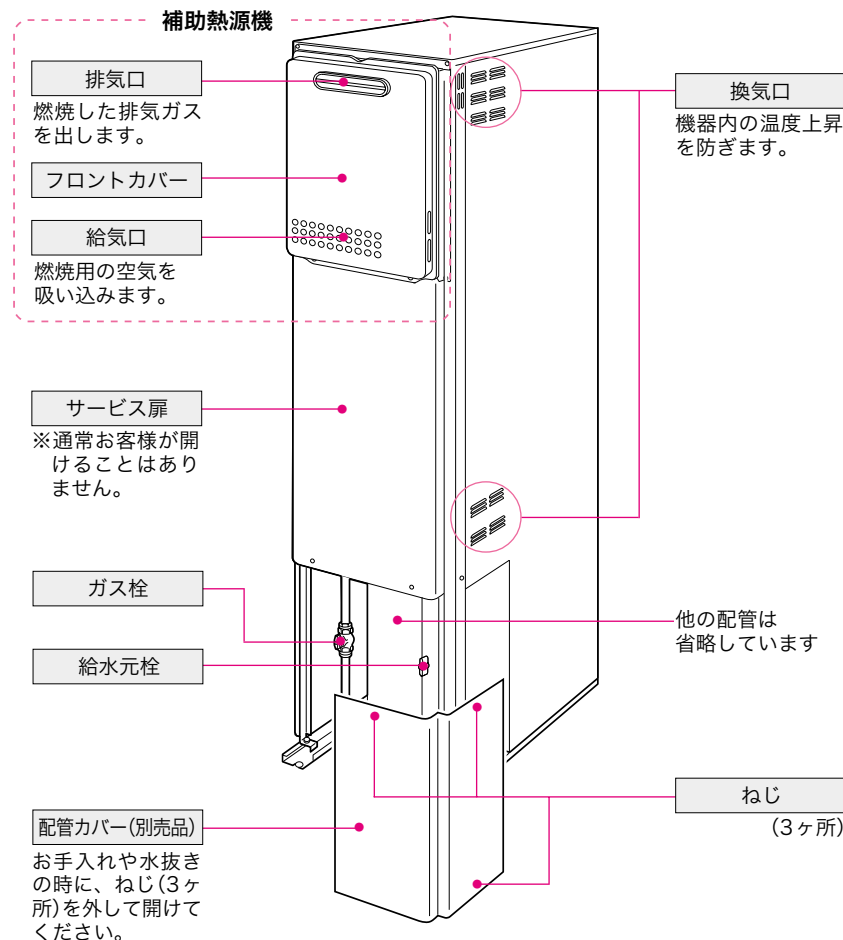
湯アカが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青く変色することがあります。

使用後の消火を確認する

ガス事故防止のため。

各部のなまえとはたらき-1

機器本体

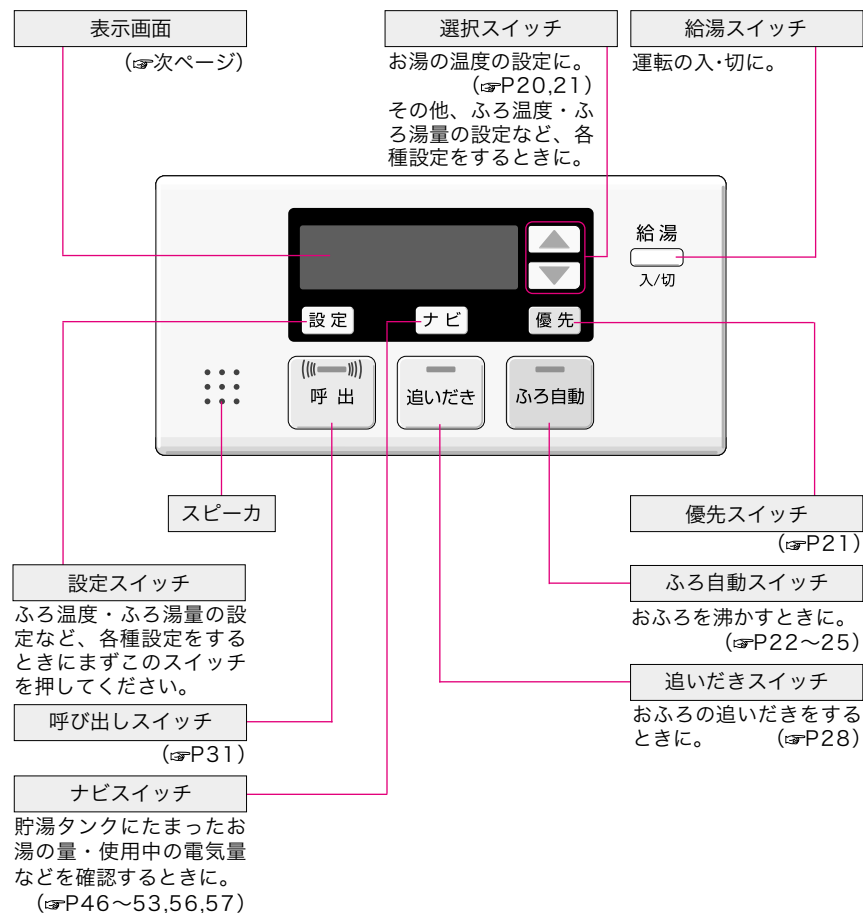


※上のイラストは、この取扱説明書に説明がある部分のみ、記載しています。
配管の数・形状、給水元栓・ガス栓の位置など実際と異なります。

各部のなまえとはたらき-2

浴室リモコン<別売品>

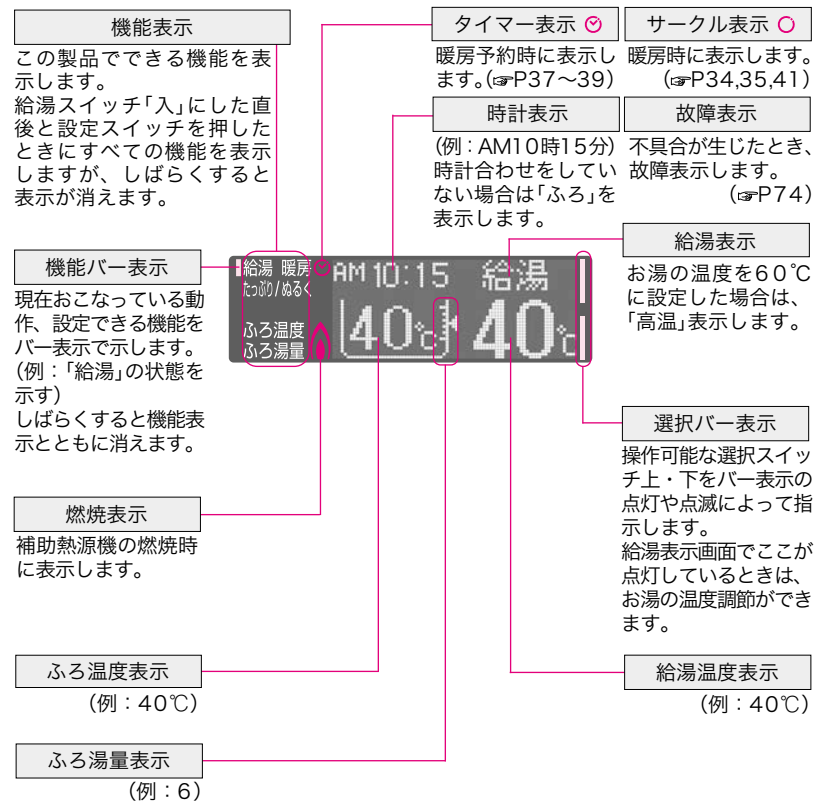
(浴室に取り付けます)



その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

表示画面

下記の表示画面は説明のため、基本的なもののみ表示したものです。
実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。



< 次のような表示が出たときは (☞P75) >

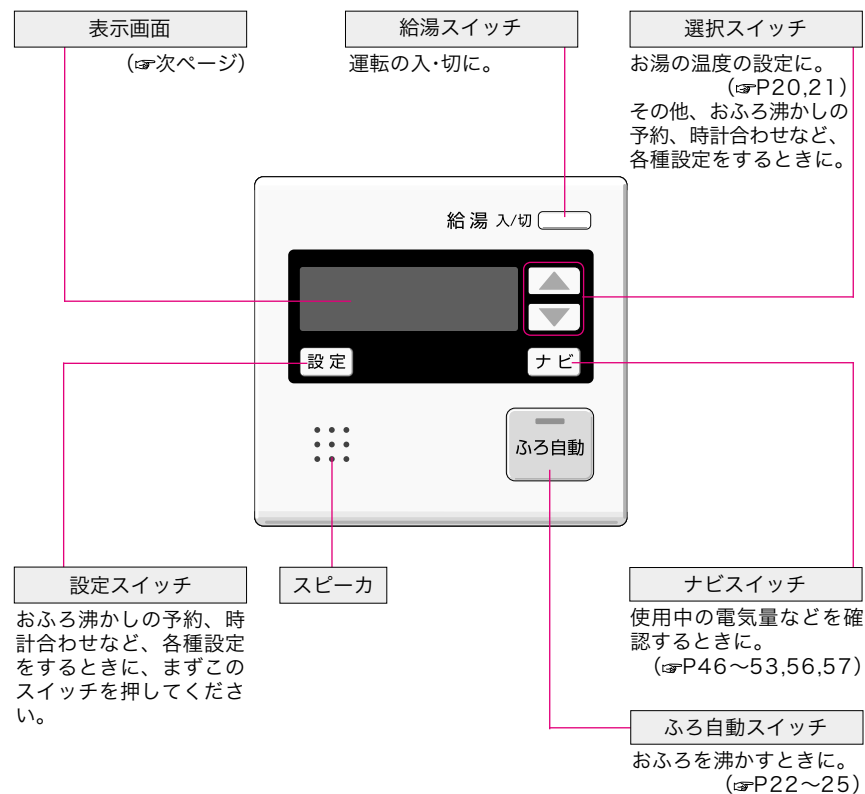
定期点検の
時期です

ガスエンジン発電ユニットの定期点検の時期です。
担当のメンテナンス会社にご連絡ください。

各部のなまえとはたらき-3

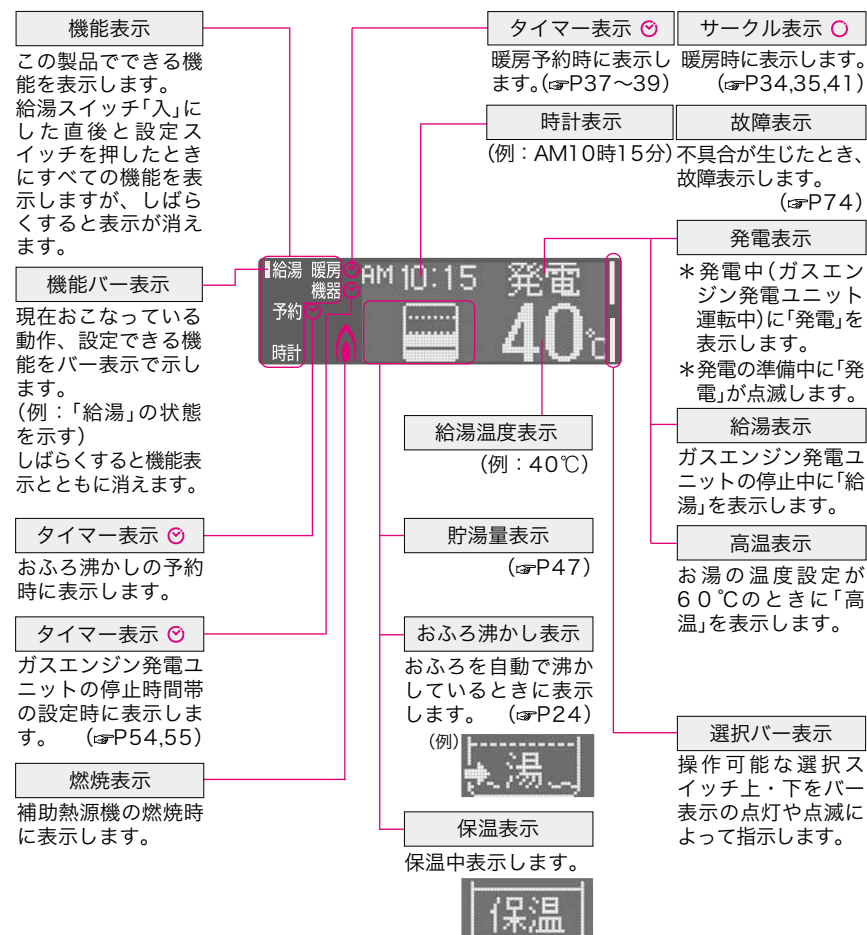
台所リモコン<別売品>

(台所などに取り付けます)



表示画面

下記の表示画面は説明のため、基本的なもののみ表示したものです。
実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。



<次のような表示が出たときは(☞P75)>

定期点検の
時期です

ガスエンジン発電ユニットの定期点検の時期です。
担当のメンテナンス会社にご連絡ください。

その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

初めてお使いになるときは

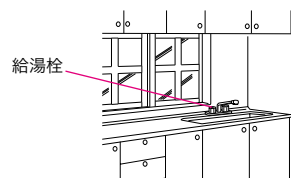
初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

1～6 の手順でおこなってください。

1 【配管カバーがある場合】
ねじ(3ヶ所)を外し、配管カバーを開ける。

2 給水元栓を開ける。

3 給湯栓を開け、水の出ることを確認し、再度閉める。
※水の出はじめに異音が生じたり、流量が安定しない場合は、
P65「水抜き後の再使用のとき」の操作をしてください。



ガス栓

給水元栓

ねじ(3ヶ所)

(他の配管は省略しています)

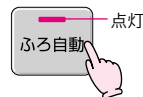
4 ガス栓を全開にする。

5 下記操作でポンプの呼び水をする。
※浴室リモコンで操作してください

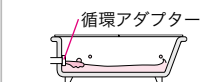
① 給湯スイッチ
を「入」にする



② ふろ自動スイッチ
を「入」にする

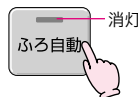


③ 浴そうの循環アダプ
ターから水が出てく
ることを確認する



リモコンに表示 ■■■ が出た
ときは、給湯スイッチをいっ
たん「切」にし、もう一度①よ
りやり直してください。

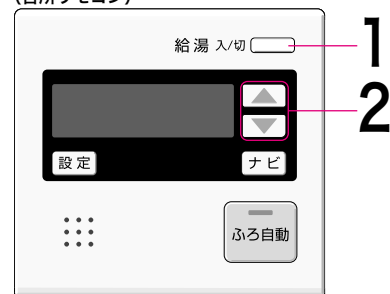
④ ふろ自動スイッチ
を「切」にする



6 P19の手順で、時計を合わせる。

使いかた 時計を合わせる

(台所リモコン)



重要

この機器は、学習機能によって最適な時間帯
を選んでガスエンジン発電ユニットを運転す
るため、初めに必ず時計合わせをおこなっ
てください。

1 給湯スイッチを「入」にする



2 選択スイッチで
現在時刻を設定する



一度押すごとに1分ずつ、押し続けると
10分ずつ変わります。
(この時点で設定完了です)



約20秒放置するか、設定スイッチを押すと
設定画面から通常画面に戻ります。

設定後、再度時計合わせをするとき

① 給湯スイッチ「入」の状態、設定スイッチを
押していき、バー表示を「時計」の位置にし、
時計合わせの画面にする。
② 手順2で設定する。



バー表示＝「時計」

使いかた～給湯～

お湯を出す/お湯の温度を調節する

(浴室リモコン)



ここでは浴室リモコンでご説明します

1 給湯スイッチを「入」にする



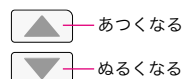
(台所リモコン)



1
2

<一度設定すると記憶します>

2 選択スイッチで給湯温度を調節する
(変更しないときは温度を確認する)



点灯確認
(点灯していないときは
下記の<優先切替>参照)



変更した給湯温度

3 給湯栓を開ける



補助熱源機で沸かしているときに表示します。

4 使用後は給湯栓を閉める



補助熱源機で沸かしたあとは、給湯栓を閉めても、すぐに燃焼表示が消灯しない場合があります。(P71)

お湯の温度の目安

(℃・目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。)

32	35	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	60
食器洗いなど				シャワー、給湯など				給湯など				高温		

※初期設定(工場出荷時)=40℃

<故障ではありません>

*低めの温度(食器洗いなど)に設定したときは、水温が高い場合、お湯の温度が設定温度よりも高くなる場合があります。

*給湯栓を開けた直後は、湯温を安定させるため、一定時間湯量が少なくなることがあります。(P70)



警告



やけど予防のために。

- シャワーを使用するときは、いきなり体や顔にかけず、リモコンの給湯温度表示を確認し、手でお湯の温度を確認してから使用してください。
- 60℃に設定したときは、音声で“あついお湯が出ます。給湯温度を60℃に変更しました”とお知らせし、右のような表示になります。
- 表示の温度をよく確かめてから使用してください。60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときには特に注意してください。
- シャワーやお湯の使用、他の人はお湯の温度を変更しないでください。
- シャワーやお湯の使用、他の人は《優先》を切り替えしないでください。切り替えたほうの前回設定した温度に変わります。



約10秒間 点滅→点灯



<浴室リモコン表示画面>



温度調節ができない場合は、以下の操作をしてください<優先切替>(設定温度は例です)

	温度調節できない状態	優先切替する	温度調節できる状態
浴室リモコン	押すと(音声)“優先スイッチを押してください” 点灯していない	「入」(点灯)にする 優先	点灯
台所リモコン	押すと(音声)“浴室優先です” 点灯していない	「切」(消灯)にして 給湯 入/切 再度「入」(点灯)にする 給湯 入/切	点灯

※ふろ運転中にこの操作をするとふろ運転が停止します。

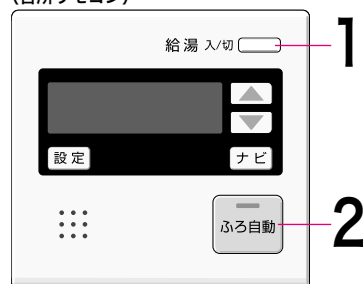
使いかた～おふろ～

おふろを自動で沸かす-1

(浴室リモコン)

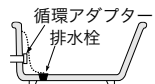


(台所リモコン)



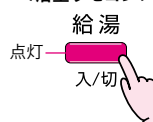
運転前の準備

1. 浴そうの排水栓を閉める。
2. 浴そうの循環アダプターに、フィルターが付いていることを確かめる。
3. 浴そうにふたをする。

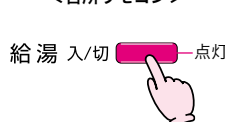


1 給湯スイッチを「入」にする

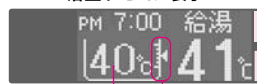
<浴室リモコン>



<台所リモコン>



<浴室リモコン表示>



ふろ温度 確認 ふろ湯量 確認

<台所リモコン表示>

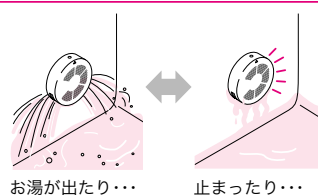


ふろ温度・湯量の変更のしかた

26～27ページ参照

<故障ではありません>

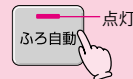
- *ふろ自動スイッチを押すと、しばらくは浴そうの循環アダプターからお湯が出たり止まったりします。
- 残り湯の量を確認しているため、故障ではありません。
- *おふろの自動沸かしが完了しないうちにふろ自動スイッチを何度も「切」にしたり「入」にしたりすると、お湯があふれることがあります。
- *おふろの自動沸かし中に台所やシャワーでお湯を使うと、配管条件などによっては湯量が極端に少なくなることがあります。(P70)



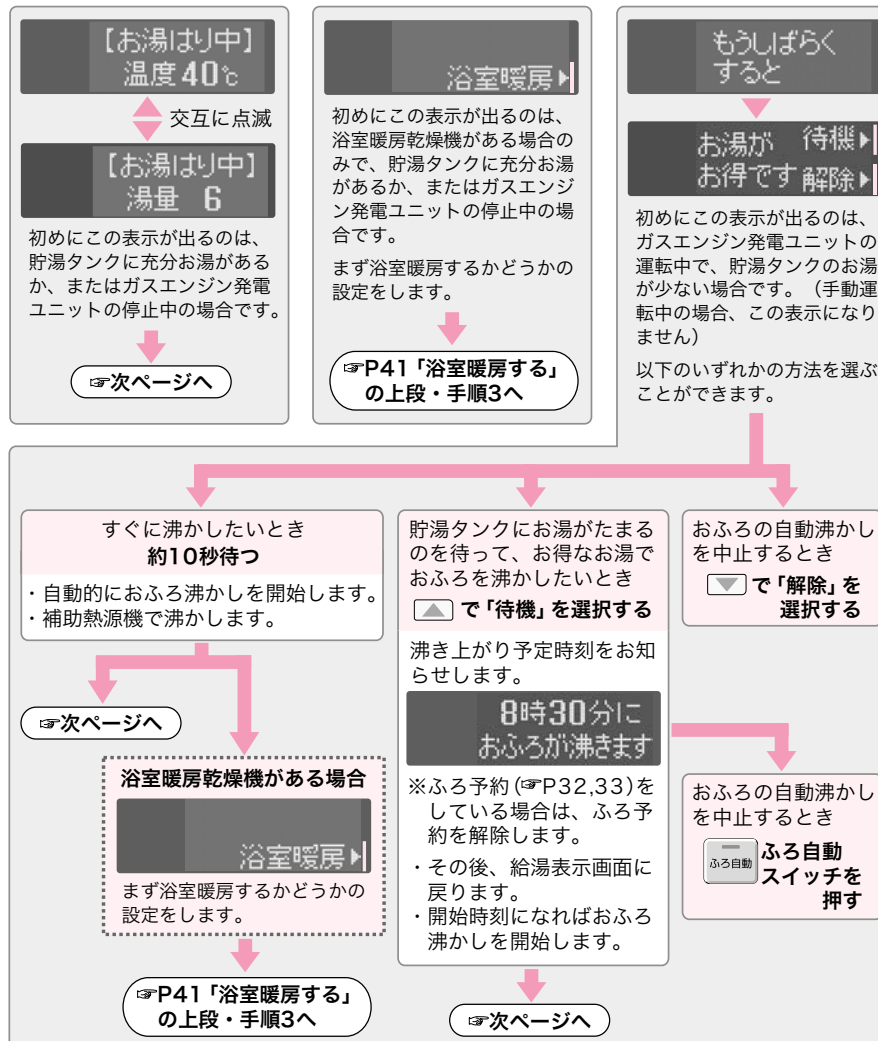
●お湯はり中に台所やシャワーなどでお湯を使うと、ふろ温度のお湯が出ます。

(次ページへ)

2 ふろ自動スイッチを「入」にする



状況によって、初めに出る表示が以下になります



使いかた～おふろ～

おふろを自動で沸かす-2

(前ページより)

2のつづき

お湯はりを開始します。

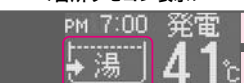


<浴室リモコン表示>



お湯はり中 表示

<台所リモコン表示>



お湯はり中 表示→しばらくすると波表示します

<台所リモコンのお湯はり中の波表示は進行状況を表します> (イラストは例です)

お湯はり(沸かし直し)が進むにつれ、次第に波表示が上がっていきます。

※実際の水位を表すものではありません。



※沸かし直し時、残り湯の量によっては急に波表示が上がることがありますが、異常ではありません。

お湯はりがおわると、追いだきます。

<浴室リモコン表示>



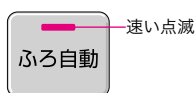
追いだき中 表示

<台所リモコン表示>



浴そうのお湯 設定温度(目安)
の温度(目安)

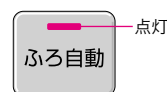
入浴できる状態に
近づく、ランプ
が速い点滅に変わ
ります。



【もうすぐおふろ
がわきます】

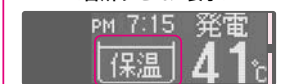
沸き上がり

メロディでお知らせします。



約4時間、自動追いだき保
温・自動足し湯を続けます。
※保温時間は変更できます。
(P44,45)

<台所リモコン表示>

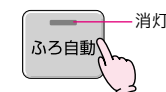


台所リモコンのみ、保温中 表示

おふろに入ると、体温でお湯の温度が少し下がります。
そこで「ぬるいな」と感じる前に、浴そうに入ってから約30
秒後に追いだきして、ふろ温度まで沸かします。

- ・途中でおふろ沸かしをやめ
たいとき
- ・沸き上がり後、自動追いだ
き保温・自動足し湯の必要
がないとき

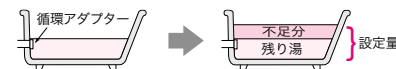
ふろ自動スイッチを「切」に
する。(ランプ消灯)



使いかた

残り湯を沸かし直す

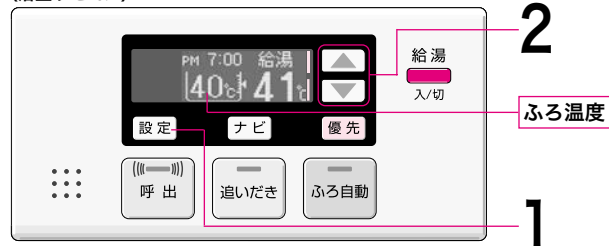
残り湯の沸かし直しは、「おふろを自動で沸かす-1,2」(P22～24)と同じ操作でおこなってください。
設定量の不足分を足し湯し、設定温度まで沸かし上げます。



使いかた～お風呂～

ふろ温度を調節する

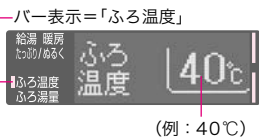
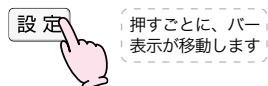
(浴室リモコン)



※給湯スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

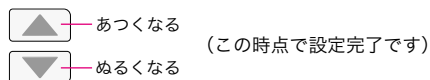
<一度設定すると記憶します>

1 設定スイッチを押してバー表示を「ふろ温度」の位置にする



(例：40℃)

2 選択スイッチで ふろ温度を調節する



約20秒放置するか、設定スイッチを押すと、設定画面から通常画面に戻ります。

ふろ温度の目安

(℃：目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。)

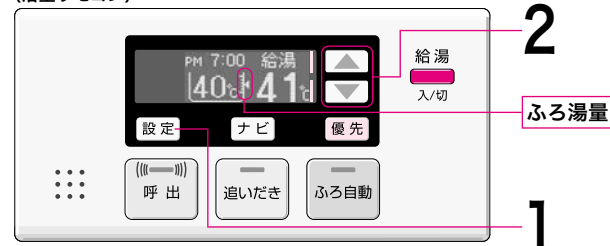
37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるめ					ふつう						あつめ

※初期設定(工場出荷時)＝40℃

使いかた～お風呂～

ふろ湯量を調節する

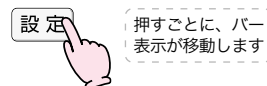
(浴室リモコン)



※給湯スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

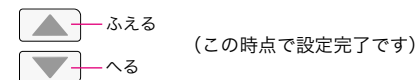
<一度設定すると記憶します>

1 設定スイッチを押してバー表示を「ふろ湯量」の位置にする



ふろ湯量(例：6)

2 選択スイッチで ふろ湯量を調節する

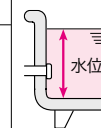


約20秒放置するか、設定スイッチを押すと、設定画面から通常画面に戻ります。

ふろ湯量の目安

※＝初期設定(工場出荷時)

ふろ湯量表示	水位(目安)
11	48cm
10	46cm
9	44cm
8	42cm
7	40cm
6	38cm※
5	36cm
4	34cm
3	32cm
2	30cm
1	28cm



浴そうの形状などにより、実際の水位と異なります。

使いかた～お風呂～

お風呂の追いだきをする

(浴室リモコン)



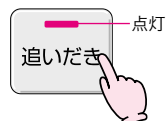
※給湯スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

運転前の準備

浴そうの循環アダプター上部より5cm以上お湯(または水)が入っているか確認する。



1 追いだきスイッチを「入」にする



お湯の温度が設定したふろ温度より低い場合は設定温度まで、お湯の温度が設定したふろ温度以上の場合はお湯の温度+約1℃まで、追いだきします。(最高50℃まで)



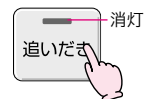
追いだき中 表示

追いだきが終わると、自動的に止まります。(ランプ消灯)

※追いだき中に温度を変更したい場合は、「ふろ温度を調節する」(P26)の手順で変更してください。

追いだきを途中でやめたいとき

もう一度、追いだきスイッチを押す。(ランプ消灯)



●「お風呂の追いだき」は、お風呂の自動沸かし中は使用できません。

使いかた～お風呂～

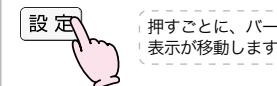
お風呂のお湯を増やす(足し湯《たっぷり》)

(浴室リモコン)

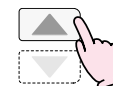


※給湯スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

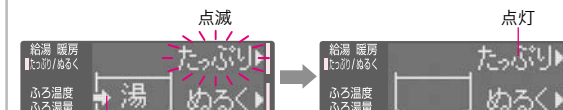
1 設定スイッチを押してバー表示を「たっぷり/ぬるく」の位置にする



2 選択スイッチ(上)で「たっぷり」を選ぶ



お湯を約20%足し湯し、自動的に止まります。(お湯の温度はふろ設定温度です。)



足し湯中 表示

※「足し湯」中に設定スイッチを押すと通常画面に戻ります。

※しばらくすると通常画面に戻ります。

足し湯《たっぷり》を途中でやめたいとき

もう一度、選択スイッチ(上)を押す。(1の画面に戻る)



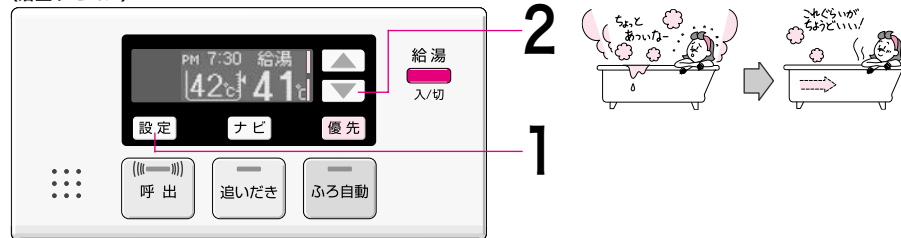
約20秒放置するか、設定スイッチを押すと、通常画面に戻ります。

●「足し湯」中に台所やシャワーなどでお湯を使うと、設定したふろ温度のお湯が出ます。
●「足し湯」は、お風呂の自動沸かし中は使用できません。

使いかた～お風呂～

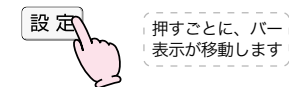
お風呂のお湯をぬるくする(さし水《ぬるく》)

(浴室リモコン)

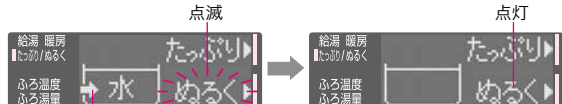
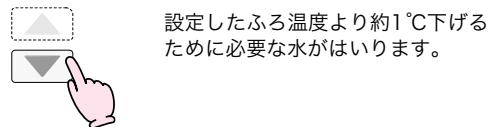


※給湯スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

1 設定スイッチを押して
バー表示を「たっぷり/ぬるく」の
位置にする



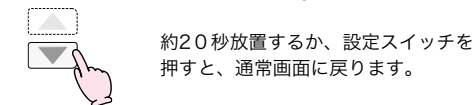
2 選択スイッチ(下)で「ぬるく」を選ぶ



さし水中 表示
※「さし水」中に設定スイッチを押すと
通常画面に戻ります。

さし水《ぬるく》を途中でやめたいとき

もう一度、選択スイッチ(下)を押す。(1の画面に戻る)



- 「さし水」は、お湯の使用または「お風呂の自動沸かし」のお湯はり中は使用できません。
- 「さし水」中にお湯を使うと、「さし水」を中止します。
その場合、約20秒間<さし水終了>の表示のままになっているため、給湯温度の確認ができません。給湯温度を高温に設定しているときは特に注意してください。
(給湯温度を確認したい場合は、設定スイッチを押すと通常画面に戻ります)

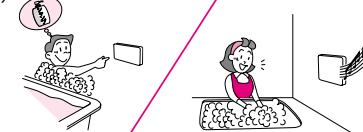
使いかた～お風呂～

浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす

(浴室リモコン)



浴室にいるときに、何か必要な物があつたり
気分が悪くなって人を呼びたいとき、呼び出
しスイッチで知らせることができます。
(インターホンではないので会話はできません)



呼び出しスイッチを押す



【呼び出し中】

- 呼び出しスイッチは給湯
スイッチの「入・切」に関
係なく使用できます。

チャイムで呼び出します。
押し続けると、手を放すまでチャイムをくりかえします。

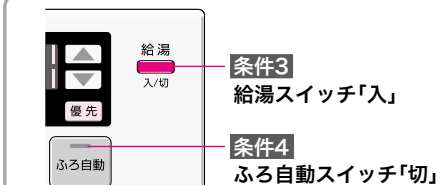
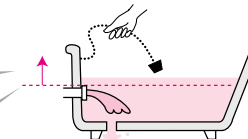
使いかた～お風呂～

ふろ配管クリーンについて

浴そう内の水(湯)を排水すると、機器がふろ配管にお湯を約7分[※]流して、循環アダプターから
ふろ配管内の残り湯を押し出します。
※下記の条件がそろったときに、この機能ははたらきます。

条件1 お風呂の自動沸かしで沸き上がったあと

条件2 残り湯が循環アダプター上部より上にある



条件3
給湯スイッチ「入」

条件4
ふろ自動スイッチ「切」

浴室リモコンのみで表示



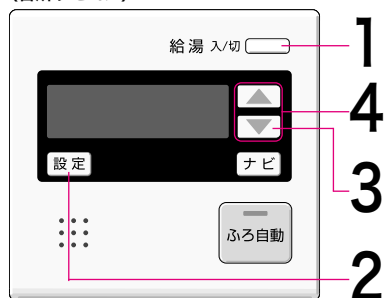
<ふろ配管クリーン中の表示例>

※ふろ配管クリーン「しない」設定
の場合(※P45)、この機能は
はたらきません。

使いかた～お風呂～

お風呂の沸き上がり時刻を予約する

(台所リモコン)



予約時刻(沸き上がり時刻)の約30分～60分前にお風呂沸かしを開始するので、60分前までは予約してください。

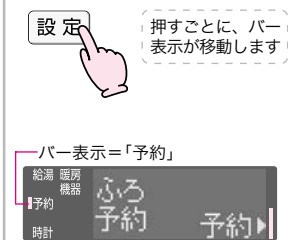
運転前の準備

1. 浴そうの排水栓を閉める。
2. 浴そうの循環アダプターに、フィルターが付いていることを確かめる。
3. 浴そうにふたをする。
4. 沸き上がり時のふろ温度とふろ湯量を確認する。
(設定スイッチで確認(※P26,27))
5. 現在時刻が正しいかどうかを確認する。

1 給湯スイッチを「入」にする



2 設定スイッチを押してバー表示を「予約」の位置にする

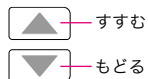


3 選択スイッチ(下)を押す



<一度設定すると記憶します>

4 選択スイッチで沸き上がり時刻を設定する



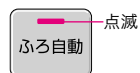
一度押しごとに10分ずつ、押し続けると1時間ずつ変わります。(この時点で設定完了です)



約20秒放置するか、設定スイッチを押すと、設定画面から通常画面に戻ります。

お風呂沸かし開始

予約した時刻にお風呂が沸き上がるように、約30～60分前に自動運転を開始します。

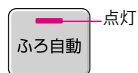


お風呂沸かし中 表示

※予約でお風呂の自動沸かしをしている場合、波表示はしません。

沸き上がり

メロディでお知らせします。



約4時間、自動追いき保温・自動足し湯を続けます。
※保温時間は変更できます。
(※P44,45)



保温中 点灯

お風呂沸かしが始まる前に

- ・予約時刻を確認したいとき(下記①のみ)
- ・予約をやめたいとき(下記①～②)
- ・予約時刻を変更したいとき(下記①～③)

①設定スイッチを押し、「予約」にバー表示を移動させる。



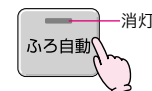
②選択スイッチ(下)で解除する。



③前記1～4の手順で、設定しなおす。

お風呂沸かしが始まったあとでお風呂沸かしをやめたいとき

ふろ自動スイッチを押す。
(ランプ消灯)

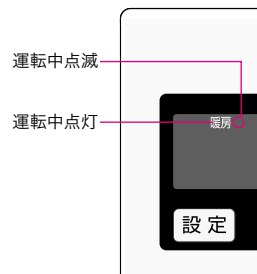


- 予約設定後は、給湯スイッチ「切」にしても自動的にお風呂沸かしを開始します。
- 前日などの残り湯(水)があるとき、または、予約したお風呂沸かし中に給湯を使用すると、沸き上がり時刻が遅くなる場合があります。
- お湯はりに中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、設定したふろ温度のお湯が出ます。

使いかた～暖房～ 暖房する

1 暖房する部屋の 放熱器の 運転スイッチを「入」にする

機器が運転します。



2 放熱器の温度調節をする (温度調節機能のある放熱器のみ)

設定温度に合わせて、機器が能力を調節します。

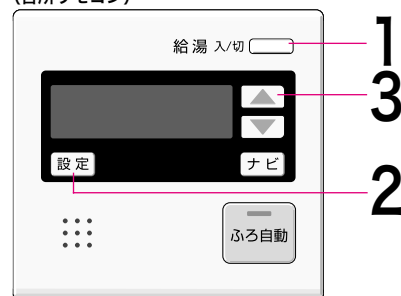
暖房を切るときは

放熱器の運転スイッチを「切」にする。

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく暖房できます。(イラストは「切」の状態です)
- 放熱器の運転方法・温度調節の方法については、放熱器側の取扱説明書にしたがってください。
- 暖房水は自動的に補給されますので、給水元栓は開いたままにしておいてください。

使いかた～暖房～ 暖房する (放熱器に運転スイッチがない場合)-1

(台所リモコン)

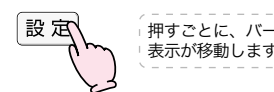


※この方法で暖房できない製品もあります

1 給湯スイッチを 「入」にする



2 設定スイッチを押してバー 表示を「暖房」の位置にし、 暖房入/切画面にする

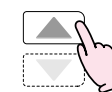


バー表示＝「暖房」



表示が異なる場合があります

3 選択スイッチ(上)で 暖房運転「入」にする



暖房中 点減



4 放熱器の 温度調節をする

設定温度に合わせて、機器が能力を調節します。

途中で暖房運転をやめたいとき

2、3の手順で暖房運転「切」にする。

給湯スイッチを「切」にしても、暖房運転は切れません。

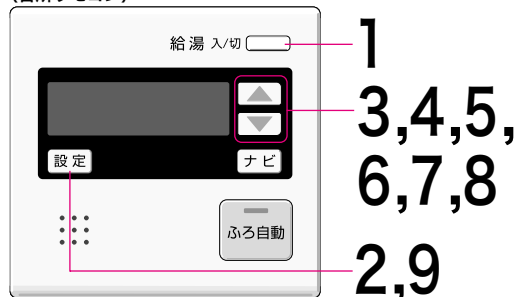
- 暖房水は自動的に補給されますので、給水元栓は開いたままにしておいてください。

使いかた～暖房～

暖房する (放熱器に運転スイッチがない場合)-2

暖房する時間帯を予約する-1

(台所リモコン)



お好みの時間帯に自動的に暖房するように予約できます。
一度予約設定すれば、予約解除するまで毎日設定した時間帯に自動的に暖房します。

※予約設定できない製品もあります

朝6時～8時と夜6時～10時に暖房するよう予約する場合で説明します

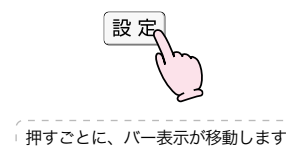
予約前の準備

現在時刻が正しいかどうか確認する。
(時計を合わせるP19)

1 給湯スイッチを「入」にする



2 設定スイッチを押して バー表示を「暖房」の位置にする



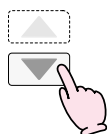
放熱器の条件によって、設定スイッチを押したあとに出る表示が異なります。

この表示が出た場合は 次へ進んでください

※「入/切」表示は前回設定したほうが点滅します(工場出荷時=「切」)



3 選択スイッチ(下)で「浴室暖房」を選択する

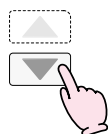


この表示が出た場合は 次へ進んでください

※「入/切」表示は前回設定したほうが点滅します(工場出荷時=「切」)

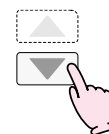


4 選択スイッチ(下)で「静音」を選択する



5 選択スイッチ(下)で「予約」を選択する

(つづく)



タイマー表示 点灯



予約時間帯の設定画面になります。
(前回設定した時間帯を記憶しています)

※暖房予約解除後、前回と同じ時間帯で再度暖房予約をするときは、このまま設定スイッチを押してください。

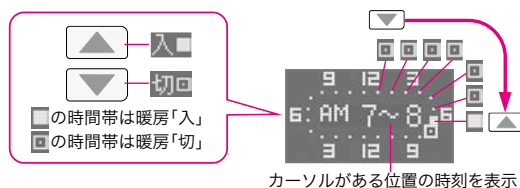
- 予約設定画面のまましばらく操作しないと、設定スイッチを押さなくてもその状態で予約設定されます。
- ここに記載の表示以外が出る場合は、このリモコンによる暖房の予約はできません。
- 放熱器側に暖房予約機能がある場合は、放熱器側の取扱説明書をご覧ください。

暖房する (放熱器に運転スイッチがない場合)-3

暖房する時間帯を予約する-2

(つづき)

- 6** 選択スイッチ(下= **切**)を押し進めて行き
AM6～7で選択スイッチ(上= **入**)を押す



AM 6～7 が暖房「入」の設定になります。



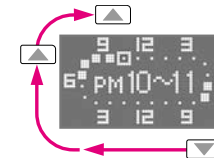
- 7** 続けてAM7～8で
選択スイッチ(上= **入**)を押す

AM 7～8 も暖房「入」の設定になります。

AM 6～8 まで暖房が予約できました。



- 8** 6と同様に、選択スイッチ(下= **切**)を押し進め、
PM6～7, PM7～8, PM8～9, PM9～10で
選択スイッチ(上= **入**)を押す



さらにPM 6～7, PM 7～8, PM 8～9, PM 9～10が
暖房「入」の設定になります。

PM 6～10 まで暖房が予約できました。



- 9** 設定スイッチを押して
給湯表示画面に戻す



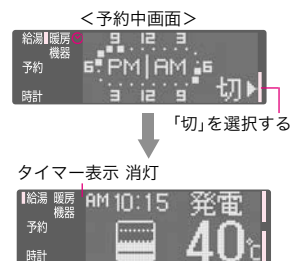
予約入力画面のまましばらく
操作しないと、設定スイッチ
を押さなくてもその状態で予
約設定されます。

タイマー表示 点灯



暖房予約を解除するときは

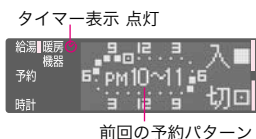
- 給湯スイッチ「切」の場合は「入」にする。
- (予約と同じ2～5の手順で)予約中画面にし、選択スイッチ(下)で予約「切」にする。



※予約を解除しても、設定した予約パターンは記憶しています。
※給湯スイッチを「切」にしても暖房予約は「切」になりません。

暖房予約解除後、再度暖房予約するときは

- ＜前回設定した予約パターンで予約する場合＞
- 給湯スイッチ「切」の場合は「入」にする。
 - 2～5の手順で予約時間帯の入力画面にし、そのまま設定スイッチを押して給湯表示画面に戻す。



- ＜前回設定した予約パターンを変更して予約する場合＞
- 給湯スイッチ「切」の場合は「入」にする。
 - 2～9の手順で予約パターンを変更して予約する。(変更した予約パターンを記憶します)

予約中に予約パターンを変更するときは

いったん暖房予約を解除してから(左記「暖房予約を解除するときは」)、再度2～9の手順で設定し直してください。

使いかた～暖房～

浴室暖房する (浴室暖房乾燥機がついている場合)

ここでは台所リモコンでご説明します

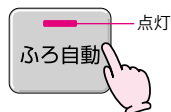
(台所リモコン)



1 給湯スイッチを「入」にする



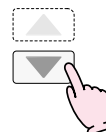
2 ふろ自動スイッチを押す



おふろの自動沸かしの画面になる前に、浴室暖房設定画面になります。



3 「浴室暖房」を表示している間に選択スイッチ(下)を押して浴室暖房設定する



P24の表示になり、おふろの自動沸かしと浴室暖房を開始します。

3の操作をせずに約10秒待てば、浴室暖房をせずにおふろの自動沸かしを開始します。

4 浴室暖房乾燥機の温度調節をする

浴室暖房乾燥機側で、能力を調節します。

途中で浴室暖房をやめたいとき

1) 設定スイッチを押してバー表示を「暖房」の位置にし、浴室暖房設定画面にする。



2) 選択スイッチ(上)で、浴室暖房「切」にする。



ここでは台所リモコンでご説明します

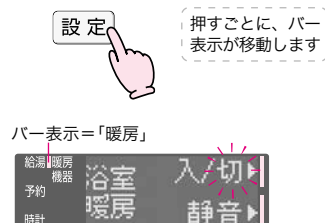
(台所リモコン)



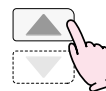
1 給湯スイッチを「入」にする



2 設定スイッチを押してバー表示を「暖房」の位置にし、浴室暖房設定画面にする



3 選択スイッチ(上)で浴室暖房「入」にする



4 浴室暖房乾燥機の温度調節をする

浴室暖房乾燥機側で、能力を調節します。

途中で浴室暖房をやめたいとき

1) 設定スイッチを押してバー表示を「暖房」の位置にし、浴室暖房設定画面にする。



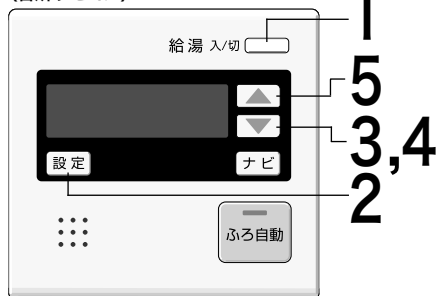
2) 選択スイッチ(上)で、浴室暖房「切」にする。



●浴室暖房乾燥機の運転方法・温度調節の方法については、浴室暖房乾燥機側の取扱説明書にしてください。
●機種によっては、脱衣室暖房機も同時に運転します。
●暖房水は自動的に補給されますので、給水元栓は開いたままにしておいてください。

使いかた～暖房～ 静音設定する

(台所リモコン)

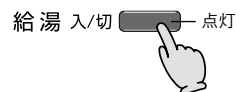


通常、暖房開始時は最大能力運転となりますが、静音設定することで暖房能力を低下させ、運転音を下げることができます。
冷え込みが厳しいときは、あたたまりにくいことがあります。

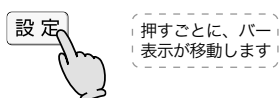
こんなときに…

夜など、暖房開始時の運転音が気になる場合などに、運転音を下げることができます。

1 給湯スイッチを「入」にする



2 設定スイッチを押してバー表示を「暖房」の位置にする



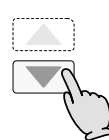
※放熱器の条件によって、設定スイッチを押したあとに出る表示が異なります。

この表示が出た場合は 次へ進んでください

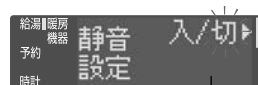
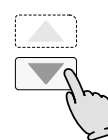
※「入/切」表示は前回設定したほうが点滅します(工場出荷時＝「切」)

バー表示 「暖房」	給湯機器 静音設定 入/切▶	→ 5 へ
バー表示 「暖房」	給湯機器 浴室 入/切▶	→ 4 へ
バー表示 「暖房」	給湯機器 暖房 入/切▶	→ 3 へ
バー表示 「暖房」	給湯機器 暖房 運転 静音▶	→ 4 へ

3 選択スイッチ(下)で「浴室暖房」を選択する

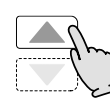


4 選択スイッチ(下)で「静音」を選択する



表示が異なる場合があります

5 選択スイッチ(上)で静音設定「入」にする



静音設定をやめたいとき

同じ手順で静音設定「切」にしてください。

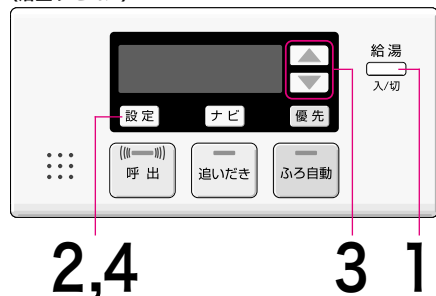
●ここに記載の表示以外が出る場合は、このリモコンでの静音設定はできません。

使いかた

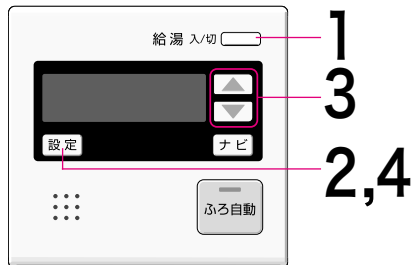
こんな設定の変更ができます

おふろの保温時間を変える	おふろが沸き上がったあとの保温時間を変更できます
リモコンの音量を変える	操作音・音声ガイドの音量変更のほか、音を消すこともできます
リモコンの音声ガイドを消す	音声ガイド「あり/なし」の切り替えができます
リモコンの表示の節電をする	表示の節電「する/しない」の切り替えができます
ふろ配管クリーンをしない	ふろ配管クリーン「する/しない」の切り替えができます
機器の水抜き・水張りをする	機器の水抜きまたは水張りをするときにのみ、操作してください
リモコンに連絡先を表示する	サービスを依頼される場合などに連絡先(電話番号)を確認できます

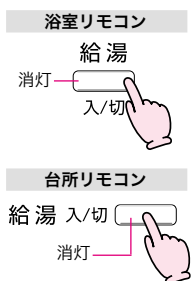
(浴室リモコン)



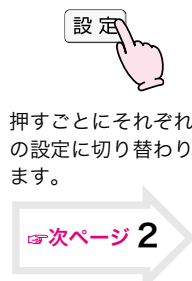
(台所リモコン)



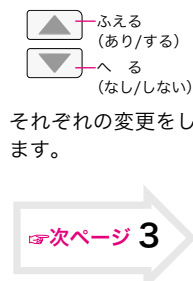
1 給湯スイッチを「切」にする



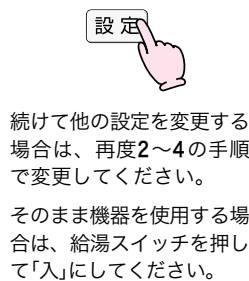
2 設定スイッチで変更したい設定を選ぶ



3 選択スイッチで変更する



4 設定が完了すれば設定スイッチを押す



次ページ 2

次ページ 3

続けて他の設定を変更する場合は、再度2~4の手順で変更してください。
そのまま機器を使用する場合は、給湯スイッチを押して「入」にしてください。
使用しない場合は、約20秒放置しておくと給湯スイッチ「切」の状態に戻ります。

= 初期設定 (工場出荷時)

2 設定スイッチで選ぶ (押すことに切り替わります)

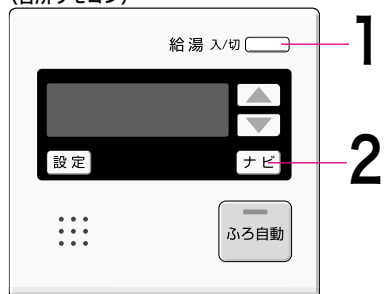
3 選択スイッチで変更する

ふろ保温時間	ふろ保温 4時間 (0~9)	(単位:時間) 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 保温なし
音量	音量 中	なし *操作音・音声ガイドが消えます。 *呼び出しのチャイム(☞P31)は鳴ります。 小 中 大
音声ガイド	音声ガイド なし	あり 音声ガイドでお知らせします なし 音声ガイドでお知らせしません
表示の節電	表示の節電 しない	する 給湯スイッチ「切」時はスクロール表示しません (☞P7) しない 給湯スイッチ「切」時のガスエンジン発電ユニットの運転中に、スクロール表示します (☞P7)
ふろ配管クリーン	配管クリーン しない	する ふろ配管クリーンをします (☞P31) しない ふろ配管クリーンをしません
機器の水抜き	機器の水抜き しない	機器の水抜きをするときに「する」を選択してください。 (☞P64)
機器の水張り	機器の水張り しない	機器の水張りをするときに「する」を選択してください。 (☞P65)
連絡先電話番号表示	連絡先電話番号表示	※連絡先電話番号が登録されていない場合があります。 その場合はこの画面にはなりません。 (連絡先電話番号を登録する☞P69)

使いかた～リモコン＜ナビスイッチ＞でこんな確認ができます～

効率よく電気を使える時間帯を確認する

(台所リモコン)



日々の電気やお湯の使用状況を学習して、自動的にガスエンジン発電ユニットが運転する時間帯(＝効率よく電気を使える時間帯)を予測し、リモコンに表示します。

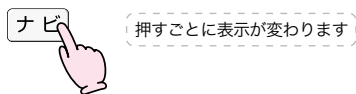
こんなときに…

ガスエンジン発電ユニットが運転する時間帯を前もって確認し、その時間帯に電気を使えば、お得な電気を使うことができます。

1 給湯スイッチを「入」にする



2 ナビスイッチを押していき「電気予報」の表示にする



□の時間帯にガスエンジン発電ユニットが運転します。
(例：AM6時～7時、PM7時～10時)

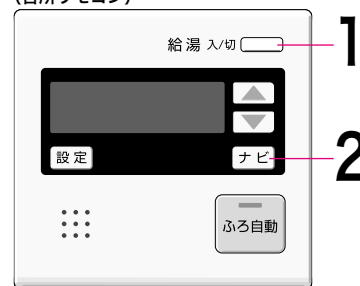
約20秒後、1の表示に戻ります。

- P54～55の設定をしている場合でも上記手順2の表示は出ますが、設定どおり停止します。
- 毎日時間帯は変わる場合があります。また、実際の運転時間帯とは誤差があります。
- ガスエンジン発電ユニットの手動運転をしている場合は、上記手順2の表示は出ません。

使いかた～リモコン＜ナビスイッチ＞でこんな確認ができます～

現在の電気の使用量を確認する 貯湯タンクにたまったお湯の量を確認する

(台所リモコン)



(浴室リモコン)



ここでは台所リモコンでご説明します

1 給湯スイッチを「入」にする

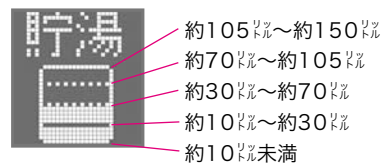


2 ナビスイッチを押す



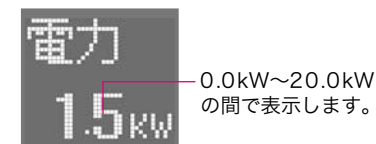
約20秒後、1の表示に戻ります。

たまったお湯の量の目安(例)



※お湯(約70℃)をためているときは、表示の一部が点滅します。
※台所リモコンは給湯スイッチ「入」時、常に表示します。

電気の使用量の目安(例)

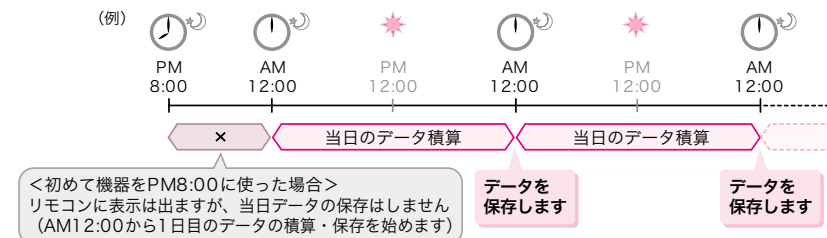


※約8秒ごとに更新します。
※発電していないときは、約10分に1回測定して、表示します。
※測定していないときは、前回最後に表示した電力量が点滅します。

使いかた～リモコン＜ナビスイッチ＞でこんな確認ができます～ 発電量を確認する-1

知っておいていただきたいこと

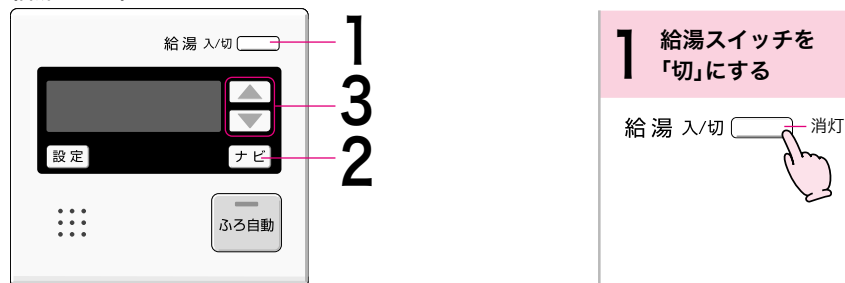
■日々の発電量をデータとして積算します。



- ここでの「発電量」とは、次のことをさします。
(ガスエンジン発電ユニットの発電電力量)－(余剰電力回収ヒーターの消費電力量)
- 単価料金を設定しておく、発電量に伴う料金も表示します。

電気の単価料金を設定する

(台所リモコン)



2 ナビスイッチを押す



3 選択スイッチで電気単価を設定する

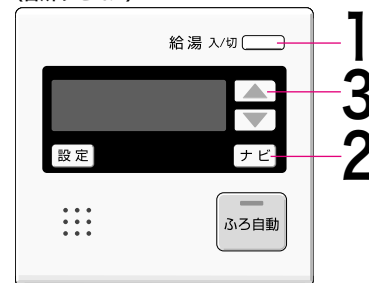
- ▲ 上がる *一度押すごとに1円ずつ、押し続けると10円ずつ変わります。(この時点で設定完了です)
- ▼ 下がる *ー円、0円(金額表示なし)、1～999円の設定ができます。

※電気単価は「電気使用量のお知らせ」等を参考にし、不明な場合は電気事業者までお問い合わせください。

約20秒放置するか、設定スイッチを押すと、給湯スイッチ「切」の状態に戻ります。

本日の発電量を確認する

(台所リモコン)



ここでは台所リモコンでご説明します

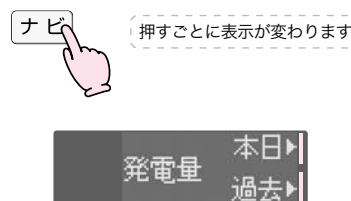
(浴室リモコン)



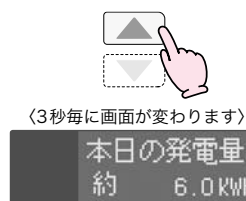
1 給湯スイッチを「入」にする



2 ナビスイッチを押していき、「発電量」の表示にする



3 選択スイッチ(上)で「本日」を選択する



〈3秒毎に画面が変わります〉



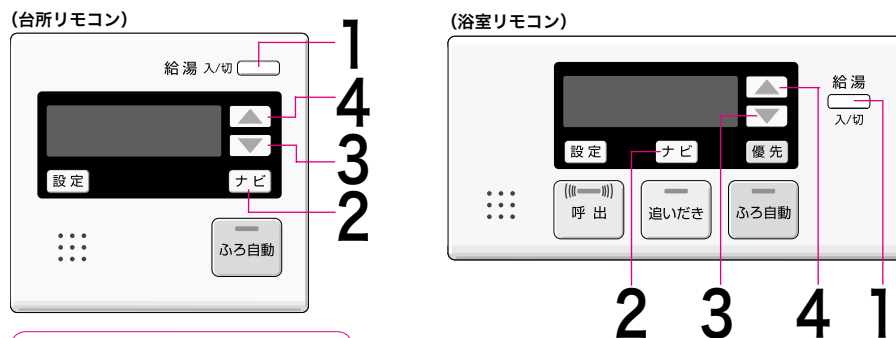
※単価料金を設定する(P48)と表示します。

使用状態によっては、このあとメッセージを表示する場合があります。(P59,61)

約20秒放置するか、ナビスイッチを押すと2の表示に戻ります。
さらに約20秒放置すると、1の表示に戻ります。

使いかた～リモコン＜ナビスイッチ＞でこんな確認ができます～ 発電量を確認する-2

過去1ヶ月間(30日前～昨日まで)の発電量を確認する

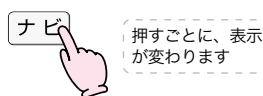


ここでは台所リモコンでご説明します

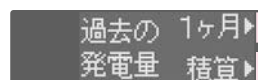
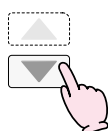
1 給湯スイッチを「入」にする



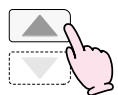
2 ナビスイッチを押していき、「発電量」の表示にする



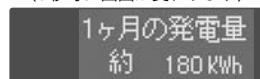
3 選択スイッチ(下)で「過去」を選択する



4 選択スイッチ(上)で「1ヶ月」を選択する



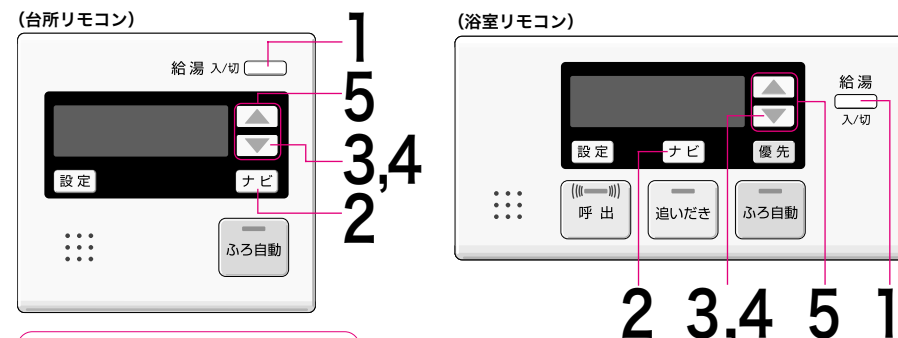
〈3秒毎に画面が変わります〉



※単価料金を設定する(☞P48)と表示します。

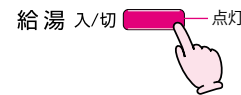
約20秒放置するか、ナビスイッチを押すと2の表示に戻ります。さらに約20秒放置すると、1の表示に戻ります。

これまでの積算の発電量を確認する

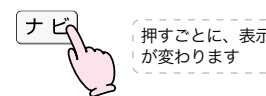


ここでは台所リモコンでご説明します

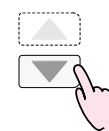
1 給湯スイッチを「入」にする



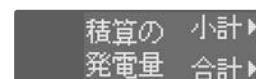
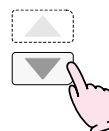
2 ナビスイッチを押していき、「発電量」の表示にする



3 選択スイッチ(下)で「過去」を選択する



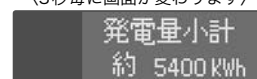
4 選択スイッチ(下)で「積算」を選択する



5 選択スイッチで「小計」または「合計」を選択する

- ▲ 小計：小計のリセット(☞P52)をしてから現在までの総発電量
- ▼ 合計：設置後、使用を始めてから現在までの総発電量

例：小計を選択した場合
〈3秒毎に画面が変わります〉



※単価料金を設定する(☞P48)と表示します。

約20秒放置するか、ナビスイッチを押すと2の表示に戻ります。さらに約20秒放置すると、1の表示に戻ります。

使いかた～リモコン<ナビスイッチ>でこんな確認ができます～ 発電量を確認する-3

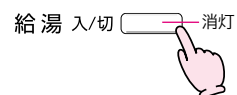
小計をリセットする



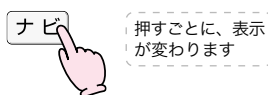
(台所リモコン)



1 給湯スイッチを「切」にする

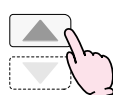


2 ナビスイッチを押していき、「小計のリセット」の表示にする



小計のリセット

3 選択スイッチ(上)を約5秒間押す



表示が消灯します。(リセット完了)

合計のリセットはできません。

使いかた～リモコン<ナビスイッチ>でこんな確認ができます～ 省エネ指数を確認する

ここでいう**省エネ指数**とは、エネルギーをどれだけ有効利用できたかを数値で表したものです。100が最高で、数値が高いほどエネルギーの有効利用が上手にできたことになります。

$$\text{省エネ指数} = A \times B \times 100$$

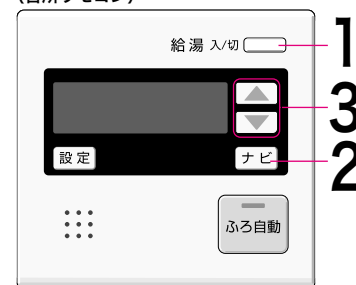
A = ガスエンジン発電ユニットが発電した電気のうち、家庭内で電気として利用した割合

B = 給湯や暖房で使った熱のうち、ガスエンジン発電ユニットの排熱を利用した割合

$\frac{\text{ガスエンジン発電ユニットの発電電力量} - \text{余剰電力回収ヒーターの消費電力量}}{\text{ガスエンジン発電ユニットの発電電力量}}$

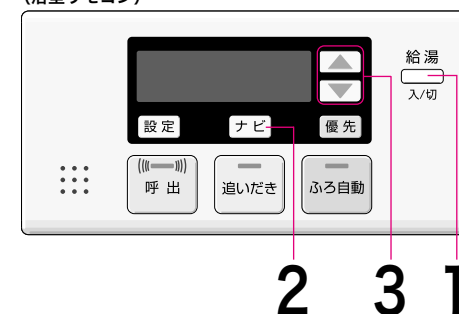
$\frac{\text{ガスエンジン発電ユニットの排熱量}}{\text{ガスエンジン発電ユニットの排熱量} + \text{補助熱源機の発生熱量}}$

(台所リモコン)

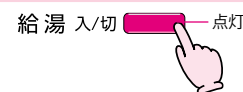


ここでは台所リモコンでご説明します

(浴室リモコン)

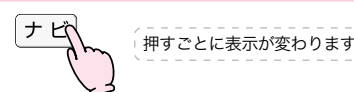


1 給湯スイッチを「入」にする



PM 7:00 発電 40℃

2 ナビスイッチを押していき「省エネ指数」の表示にする



省エネ指数 本日 昨日

3 選択スイッチで「本日」または「昨日」を選択する



(例: 「本日」を選択した場合)
(3秒毎に画面が変わります)

本日省エネ指数 50

使用状態によっては、このあとメッセージを表示する場合があります。(P59,61)

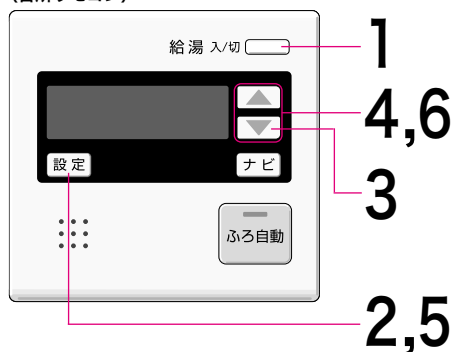
約20秒放置するか、ナビスイッチを押すと2の表示に戻ります。さらに約20秒放置すると、1の表示に戻ります。

AM12時～押した時点までの計算値を表示します。

使いかた～ガスエンジン発電ユニット＜ナビスイッチ＞～

毎日一定の時間帯にガスエンジン発電

(台所リモコン)



こんなときに・・・

深夜など、運転音が気になる場合などに運転を止めることができます。

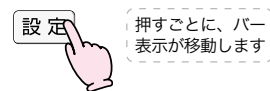
- 設定後は、給湯スイッチ「切」にしてもこの機能はたります。
- 時計合わせをしていない場合、時計表示が点滅します。必ず時計合わせをおこなってください。
- 深夜の時間帯以外でも設定できます。

ユニットの運転を停止する

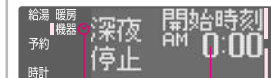
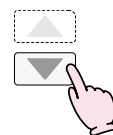
1 給湯スイッチを「入」にする



2 設定スイッチを押してバー表示を「機器」の位置にする



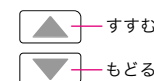
3 選択スイッチ(下)を押す



点灯
設定時刻
以前に4で開始時刻を設定していると、その時刻を表示します。

＜一度設定すると記憶します＞

4 選択スイッチで停止の開始時刻を設定する(時刻変更しない場合5へ)



一度押すごとに10分ずつ、押し続けると1時間ずつ変わります。

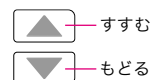


5 設定スイッチを押す



設定時刻
以前に6で終了時刻を設定していると、その時刻を表示します。

6 選択スイッチで停止の終了時刻を設定する



一度押すごとに10分ずつ、押し続けると1時間ずつ変わります。(この時点で設定完了です)



約20秒放置するか、設定スイッチを押すと、設定画面から通常画面に戻ります。

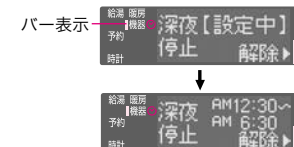
開始時刻と終了時刻を同時刻に設定すると、ガスエンジン発電ユニットは停止しません。

＜一度設定すると記憶します＞

開始時刻までに

- ・停止時間帯を確認したいとき(下記①のみ)
- ・設定を解除したいとき(下記①～②)
- ・停止時間帯を変更したいとき(下記①～③)

①設定スイッチを押し、「機器」にバー表示を移動させる。



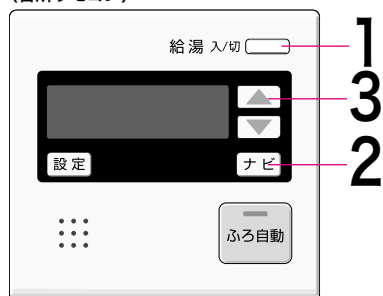
②選択スイッチ(下)で解除する。



③1～6の手順で、設定しなおす。

使いかた～ガスエンジン発電ユニット＜ナビスイッチ＞～ ガスエンジン発電ユニットを一定期間停止する

(台所リモコン)

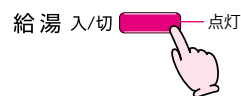


こんなときに…

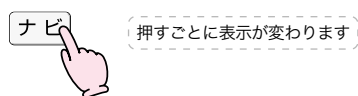
何日かお湯や暖房を使わないときに。

※長期不在時に凍結のおそれがある場合は、この方法をせず、P64～65の手順で水抜きをしてください。

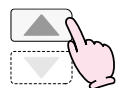
1 給湯スイッチを「入」にする



2 ナビスイッチを押していき「長期不在」の表示にする

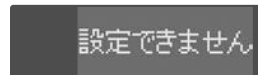


3 選択スイッチを押す



給湯スイッチ「切」の状態になります。(設定完了)

※お湯の使用や暖房運転中は設定できません。



解除するとき

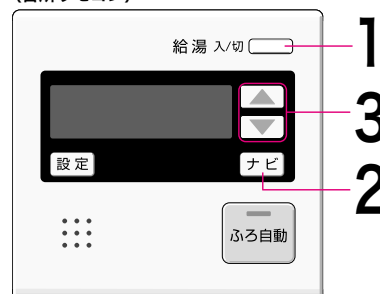
給湯スイッチを「入」にする、または暖房運転すると、解除します。

※解除後、貯湯タンクのお湯をあたためなおすために、補助熱源機が自動的に燃焼する場合があります。

- 48時間以上お湯や電気を使用しない状態が続くと、自動的にこの設定になります。
- この設定をしている間は、ガスエンジン発電ユニットの運転が止まり、貯湯タンクにお湯をためません。また、学習もしません。

使いかた～ガスエンジン発電ユニット＜ナビスイッチ＞～ ガスエンジン発電ユニットの自動/手動を切り替える

(台所リモコン)

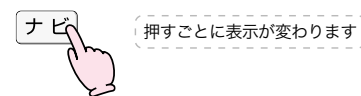


日々の電気やお湯の使用状況を学習し、最適な時間帯を選んで自動的にガスエンジン発電ユニットを運転するため、通常は自動運転の設定にしておいてください。

1 給湯スイッチを「入」にする



2 ナビスイッチを押していき「発電」の表示にする



3 選択スイッチで切り替える



(この時点で設定完了です)

約20秒放置するか、ナビスイッチを押すと、1の表示に戻ります。

＜自動運転の表示＞



＜手動運転の表示＞

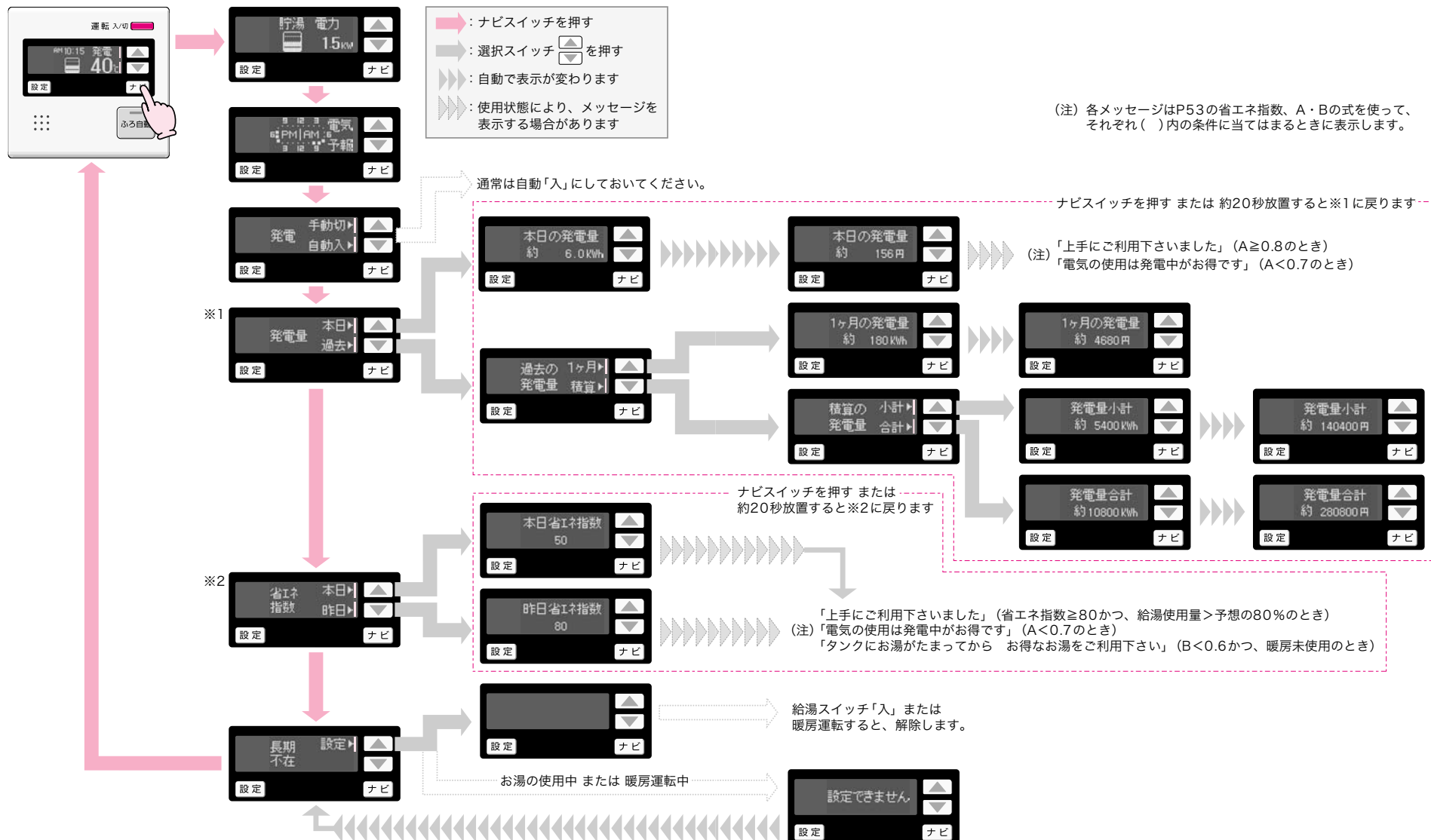


※手動「入」にした場合、学習をしなため、省エネルギー効果が低くなる場合があります。

※貯湯タンクにお湯が充分あるときなどは、手動「入」を受けつけない場合があります。

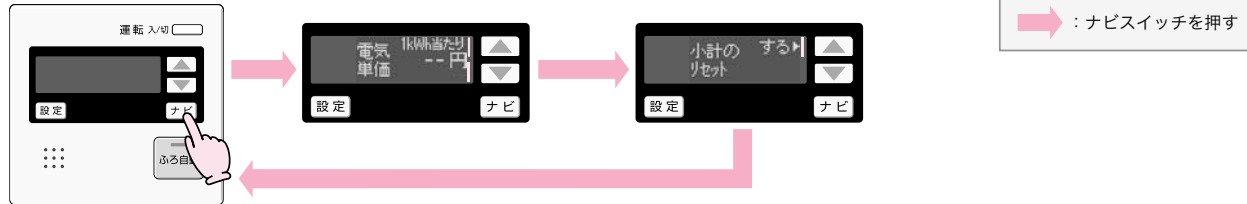
ナビスイッチを押したときの表示一覧-1

<台所リモコン> 給湯スイッチ「入」で、ナビスイッチを押していくと

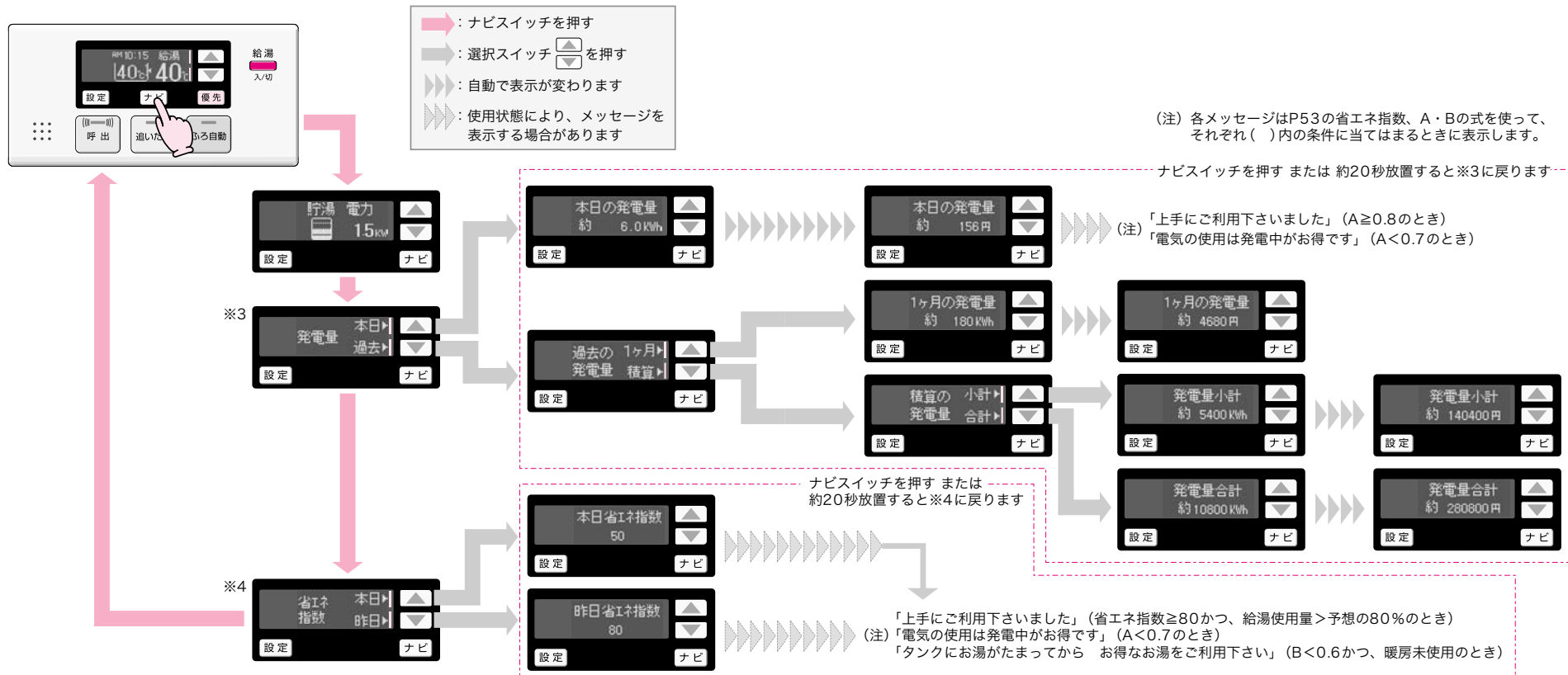


ナビスイッチを押したときの表示一覧-2

<台所リモコン> 給湯スイッチ「切」で、ナビスイッチを押していくと



<浴室リモコン> 給湯スイッチ「入」で、ナビスイッチを押していくと



凍結による破損を予防する-1

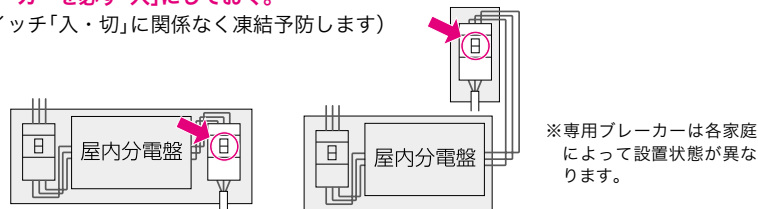
お願い

※暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがあります。
※凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料修理になります。

ますので、以下をお読みいただき、必ず必要な処置をしてください。

機器内は凍結予防ヒーターで自動的に凍結予防します

- 専用ブレーカーを必ず「入」にしておく。
(給湯スイッチ「入・切」に関係なく凍結予防します)



※給水・給湯配管や、給水元栓およびふろ配管などの凍結は予防できません。必ず保温材または電気ヒータを巻くなどの地域に応じた処置をしてください。(わからないときは、販売店に確認してください)

※水がないとポンプが空運転し、機器から大きな音が発生する場合があります。

- ふろ配管を凍結予防するためには、浴そうの水を循環アダプター上部より5cm以上ある状態にする。



ポンプが自動的に浴そうの水を循環させて、凍結を予防します。

- 暖房回路を凍結予防するためには、ガス栓を開いたままにしておく。

※自動的に暖房運転(燃焼)して暖房回路の水をあたため、凍結を予防します。
(放熱器の種類によっては、暖房回路の凍結予防ができない場合があります)

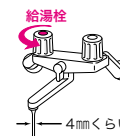
※不凍液を使用している場合もあります。(機器フロントカバー下部にラベルが貼ってある場合は不凍液を使用しています)

- ・不凍液は弊社指定品を使用してください。
- 指定以外の不凍液は、機器故障の原因になりますので、使用しないでください。
- ・不凍液の取り扱い、不凍液の説明書に記載してある方法で正しく使用してください。

- 冷え込みが厳しいとき(注)は、さらに以下の処置をする。

機器だけでなく、給水・給湯配管、給水元栓なども同時に凍結予防できます。

1. 給湯スイッチを「切」にする。
2. おふろの給湯栓を開いて、少量の水(1分間に約400cc・・・太さ約4mm)を流したままにしておく。
※サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、最高温度の位置に設定してください。
3. 流量が不安定になることがあるので、約30分後に再度流れる量を確認する。



(注)外気温が極端に低くなる日(-15℃以下)や、それ以上の気温でも風のある日

※サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、再使用時の温度設定にご注意ください。
やけど予防のため。

※この処置をしても凍結するおそれのある場合には、次ページの要領で水抜きをおこなってください。

凍結して水が出ないとき

1. ガス栓・給水元栓を閉める。
2. 給湯スイッチを切り、給湯栓を開ける。
3. ときどき給水元栓を開け、水が出ることを確認する。
4. 水が出るようになって、機器や配管から水漏れがないかよく確認の上使用してください。
※この処置でガス栓を閉めている間は、ポンプの循環で暖房回路の凍結予防は保たれます。

凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。(暖房運転もしないでください)
機器の故障の原因となります。

凍結による破損を予防する -2

長期間使用しないときは、水抜きをしてください

注意



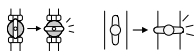
貯湯タンクのお湯が高温になっていますので、気をつけて作業してください。
やけど予防のため。

*右ページイラストを参照してください。

*水抜き栓などから約850cc以上(配管・設置条件によって量が異なります)のお湯(水)が出ますので、ご注意ください。

水抜きの前に

1. ガスエンジン発電ユニットのガス栓を閉める。※ガスエンジン発電ユニットの取扱説明書をご覧ください。
2. 【配管カバーがある場合】機器の配管カバーを開ける。
3. 機器のガス栓①を閉める。
4. 機器の給水元栓②を閉める。



機器の水抜き

5. 浴そうの排水栓を開けておく。
6. 1) 給湯スイッチを「切」にする。
2) P44～45「こんな設定の変更ができます」の要領で、設定スイッチを押していき「機器の水抜き」を選択して、選択スイッチ(上)で「する」を選択する。(リモコンに「水抜き中」の表示が出ます)
3) 浴そうの循環アダプターから排水することを確認する。(注)
※約2分経過するとリモコンのお知らせ音(ビピ音)が鳴ります。
7. すべての給湯栓を全開にする。
8. 1) 給湯水抜き栓③を左に回して開け、外す。(排水します)
2) エアーチャージ栓④および水抜き栓⑤を左に回して開け、外す。
3) 水抜き栓⑥⑦⑧を左に回してゆるめる。
4) 排水バルブ⑨を90度回して開ける。
9. 機器のサービス扉に貼ってあるラベルで、不凍液が入っているかどうかを確認する。

<不凍液が入っている場合>	以下の10の操作は必要ありません。 11の操作で水抜きをしてください。
<不凍液が入っていない場合>	以下の10,11の操作で水抜きをしてください。ただし、放熱器や暖房配管の凍結予防はできません。

10. 暖房水抜き栓⑩⑪⑫を左に回してゆるめる。
11. 6 2)の操作から2分以上経過したあと、ふる水抜き栓⑬⑭、ポンプ水抜き栓⑮を左に回して開け、排水し、約30分以上そのままにする。

最後に

12. 専用ブレーカーを「切」にする。

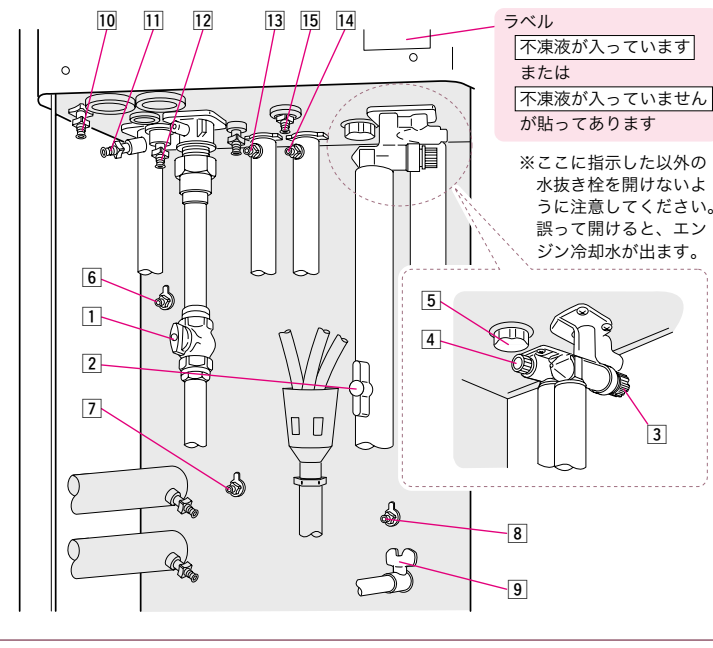
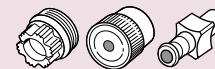


※専用ブレーカーは各家庭によって設置状態が異なります。

13. すべて排水されたことを確認したあと、すべての水抜き栓・エアーチャージ栓、排水バルブ、給湯栓を閉める。

(注) *6の操作をおこなったあとは、浴そうに水を流し込まないでください。
*水抜きを中止する場合は、給湯スイッチを「入」にしてください。
*水抜きの途中で専用ブレーカーを「切」にしないでください。

各水抜き栓・エアーチャージ栓は、配管の保温材に隠れて見えにくいことがあります



水抜き後の再使用のとき

1. すべての水抜き栓・エアーチャージ栓・排水バルブ・給湯栓が閉まっていることを確認する。
2. 給水元栓を開ける。
3. 専用ブレーカーを「入」にする。
4. 1) 給湯スイッチが「切」であることを確認する。
2) P44～45「こんな設定の変更ができます」の要領で、設定スイッチを押していき「機器の水張り」を選択して、選択スイッチ(上)で「する」を選択する。(リモコンに「水張り中」の表示が出ます)
※浴そうの循環アダプターから水が出たり止まったりしますが、異常ではありません。
5. 4 2)の操作から約30分以上経過後、「水張り中」の表示が消えていることを確認する。
6. 給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉め、機器や配管から水漏れがないかよく確認する。
7. ガスエンジン発電ユニットと機器のガス栓を開ける。

※通水後初めての暖房使用で、リモコンに故障表示《543》《173》が出る場合
放熱器側の運転と給湯スイッチをいったん「切」にし、機器の給水元栓が開いていること・すべての暖房水抜き栓が閉まっていることを確認し、専用ブレーカーを「切」にし、再度「入」にして再使用してください。

日常の点検・お手入れのしかた-1

注意



点検・お手入れは、給湯スイッチ「切」にしておこなってください。
貯湯タンクのお湯が高温になっていますので、気をつけて作業してください。やけど予防のため。

点検(月1回程度)

チェック 機器や排気口のまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など、燃えやすいものを置いていないか？

→ 燃えやすいものを置かない。(P11)

チェック 排気口にススがついていないか？

→ ついていたら、販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。

チェック *機器の外観に異常な変色や傷はないか？

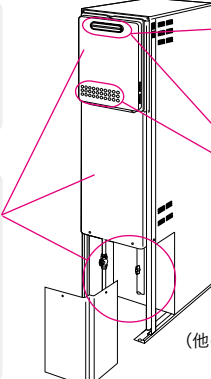
*運転中に機器から異常音が聞こえないか？

*機器・配管から水漏れはないか？

→ 現象があった場合は、販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。

チェック 排気口・給気口がほこりなどでふさがっているか？

→ ふさがっている場合は、掃除する。



(他の配管は省略しています)

お手入れ(こまめに掃除)

循環アダプターのフィルター

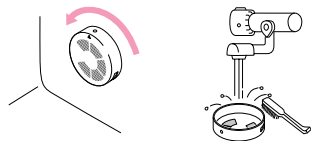
フィルターが詰まると、おふろの温度がご希望の温度にならないおそれがありますので、以下の方法で必ずこまめに掃除してください。

※給湯スイッチ「切」にしてからおこなってください。

※フィルターは必ず正常に取り付けて使用してください。外したままや、正常に取り付けられていない状態で使用すると、機器が故障することがあります。

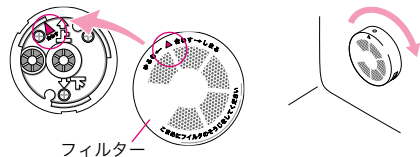
1 浴そうの循環アダプターのフィルターを左にまわして外し、掃除する

- ①左にまわして外し、 ②歯ブラシなどで水洗いする



2 元どおりに取り付ける

- ①△同士を合わせてはめ込み、 ②右に止まるまで回して固定する。



お手入れ(月1回程度)

機器本体

機器本体の外装の汚れは、ぬれた布で落したあとに充分水気をふきとってください。
特に汚れのひどいときには、中性洗剤を使用してください。

リモコン

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布でふいてください。

- リモコンの掃除にはベンジンや油脂系の洗剤を使用しないでください。変形する場合があります。
- 浴室リモコン・防水型増設リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。(台所リモコン・増設リモコンは防水タイプではありません。)

給湯水抜き栓(フィルター付)

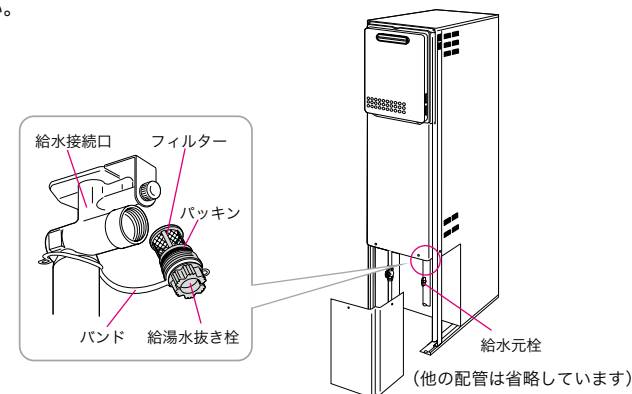
給湯水抜き栓のフィルターにゴミ等が詰まると、お湯の出が悪くなったりお湯にならない場合がありますので、以下の方法で掃除をしてください。

※貯湯タンクのお湯が高温になっていますので、気をつけて作業してください。(やけど予防のため)

1. 給水元栓を閉める。
2. 給湯水抜き栓を外す。(※1)
3. 配管とつながっているバンドから外す。
4. フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。(※2)
5. 元どおりに給湯水抜き栓を取り付ける。
6. 給水元栓を開け、給湯水抜き栓の周囲に水漏れがないことを確認する。

(※1)このとき水(湯)が出るので注意してください。

(※2)水抜き栓からフィルターが外れた場合は、水抜き栓とフィルター間のパッキンをなくさないように注意してください。



日常の点検・お手入れのしかた -2

お手入れ（1年に1～3回程度）

貯湯タンク

水道水に混じていた泥やゴミなどが貯湯タンクに沈殿していることがあるため、貯湯タンクの水を入れ替え、沈殿物を流し出してください。（水抜き栓などの位置➡P65）



注意



貯湯タンクのお湯が高温になっていますので、気をつけて作業してください。やけど予防のため。

【1年に2～3回程度】

1. 専用ブレーカーを「切」にする。
2. 排水バルブ⑨を90度回して開ける。
3. 2の操作から約2分後、排水バルブ⑨を90度回して閉める。
4. 専用ブレーカーを「入」にする。

【1年に1回程度】

1. P64「長期間使用しないときは、水抜きをしてください」の要領で、水抜きをする。
※ただし、9～10の操作は不要です。
2. 1の操作後、P65「水抜き後の再使用のとき」の操作をする。

<定期点検のすすめ(有料)>

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、定期点検をおすすめします。販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

災害時などに貯湯タンクから水を取り出す



注意



貯湯タンクのお湯が高温になっていますので、気をつけて作業してください。やけど予防のため。

断水時や災害時に、貯湯タンクのお湯(水)を取り出して雑用水として利用することができます。（水抜き栓などの位置➡P65）

1. 専用ブレーカーを「切」にする。
2. 給水元栓②を閉める。
3. 排水バルブ⑨に接続されている配管を取り外す。
4. 給湯水抜き栓③、水抜き栓⑤を左に回して開け、外す。
5. 排水バルブ⑨を開けると、貯湯タンクのお湯が出ます。

※再使用時は、上記の逆の手順をおこなったあと、P65「水抜き後の再使用のとき」の操作をおこなってから使用してください。

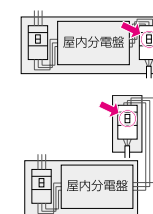
連絡先電話番号を登録する

(台所リモコン)



ここでは台所リモコンでご説明します

1 専用ブレーカーをいったん「切」にし、再度「入」にする



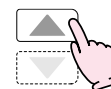
2 下記の表示が出るまで、設定スイッチを押していく



電話番号入力

※手順2～7は、手順1の操作から10分以内におこなってください。

3 選択スイッチ(上)で入力画面にする

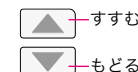


点滅

変更できます

4 選択スイッチと設定スイッチで電話番号を「市外局番」から入力する

選択スイッチで数字などを入力できます



0～9、スペース、－を入力できます。

設定スイッチで点滅を進めることができます

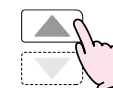


変更できます

5 点滅を最後まで進めるかまたは約5秒放置して、確定画面にする

電話番号確定

6 選択スイッチ(上)で確定する



- 給湯スイッチ「切」の状態に戻ります。
- 確定せずに変更する場合は選択スイッチを押さずに設定スイッチを押すと、4の手順に戻り、変更できます。

7 給湯スイッチを「入」にする



この時点で設定完了です。

連絡先電話番号を確認したいとき

P44～45「こんな設定の変更ができます」の手順で確認する。

登録後、電話番号を変更したいとき

再度、手順1～7で登録しなおす。

故障・異常かな？と思ったら-1

「温度」に関すること

給湯栓を開いてもお湯が出てこない	* ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ * 断水していませんか？ * 給湯栓は充分開いていますか？ * ガスメーター(マイコンメーター)がガスをしゃ断していませんか？ * LPガスの場合、ガスがなくなっていますか？ * 給湯水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まっていますか？(P67) * 凍結していませんか？ * 給湯スイッチは「切」になっていませんか？
給湯栓を開いてもすぐお湯にならない	* 機器から給湯栓まで距離があるので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。
低温のお湯が出ない	* ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ * 給湯温度は適切ですか？(P20,21) * 水温が高いときに、低温のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定より高くなる場合があります。 * 少量のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定より高くなる場合があります。
高温のお湯が出ない	* ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ * 給湯温度は適切ですか？(P20,21) * お湯はりまたは足し湯中に台所などでお湯を使用すると、設定したお湯温度のお湯が出ます。お湯はりまたは足し湯が終わっても、お湯の使用をいったんやめるまでは、高温のお湯は出ません。(設定した給湯温度が高温のときのやけど予防のため) * ※リモコンの表示はそのままです。 * <例：設定した給湯温度60℃→お湯の温度40℃>
給湯栓を絞ると水になった	* 給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約3.5ℓ以下になったとき消火します。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。
給湯温度の調節ができない	* 操作しているリモコンに優先切替えていますか？(P21)
お風呂のお湯がぬるい	* ふる温度は適切ですか？(P26)
お風呂のお湯があつい	* 浴そうの循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっていますか？(P66) * 浴そうの循環アダプターのフィルターは確実に取り付けられていますか？上下の向きを合わせて、右に止まるまで回して固定してください。(P66)
暖房運転中、放熱器が止まったり温度が下がったりする	* 追いだき中や終了後しばらくの間は、暖房能力が低下することがあります。放熱器の運転動作については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

「湯量」に関すること

給湯栓から出るお湯の量が変化する	* お湯を使用中、他の場所でお湯を使用したり、お風呂の自動沸かしをすると、お湯の量が減る場合があります。水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減る場合があります。しばらくすると安定します。 * お湯の温度を安定させるため、お湯の出始めは少なく出し、安定するとお湯をたくさん出すように機器側で制御します。
------------------	---

(つづき)

給湯栓から出るお湯の量が変化する(つづき)	* 給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量に変化することがあります。
お風呂の自動沸かしで、設定した湯量にならない	* 浴そうの循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっていますか？(P66) * ふる湯量は適切ですか？(P27) * お風呂の自動沸かしが完了しないうちにふる自動スイッチを何度も「切」にしたり「入」にしたりするのを繰り返すと、お湯があふれることがあります。 * 上記を確認しても改善しない場合は、以下の要領で、お風呂の自動沸かしの試運転をしてください。 1) 浴そうが空の状態排水栓を閉じる。 2) 給湯スイッチ「入」にし、水位を設定しなおす。 3) 給湯スイッチ「切」にし、設定スイッチ「設定」とふる自動スイッチを同時に2秒間押す。 (このとき「ふる保温時間変更画面」が出る場合がありますが、異常ではありません。お風呂沸かし画面になり、お風呂沸かしをします。このお風呂沸かしは通常より時間がかかります) * ※この操作をしても改善されないときは、担当のメンテナンス会社にご連絡ください。

「リモコン」に関すること

給湯ランプが点灯しない	* 停電していませんか？ * 専用ブレーカーは「入」になっていますか？
リモコンの時計表示が「0:00」になっている	* 停電後、再通電すると時計表示が「0:00」になることがありますので、設定しなおしてください。(P19)
リモコンの画面表示がいつのまにか流れるように動いている	* 機器を使用しないまま約10分たつと、画面の焼付防止のため、画面の状態が変わります。(スクロール表示P7) 再使用したり、スイッチを押すと、スクロール表示を解除します。
スイッチを押してもそのスイッチの動作をしない (例)給湯スイッチを押して「切」にしたはずなのに切れていない など・・・	<呼び出し・追いだき・ふる自動スイッチ以外のスイッチの場合> * 表示の節電中やスクロール表示中にスイッチを1回押すと、その状態を解除し、もう1回押すとそのスイッチの機能がはたらきます。 - 給湯スイッチ「入・切」は、ランプの点灯・消灯で確認してください。
お風呂の自動沸かし時、台所リモコンに波表示しない	* お風呂の自動沸かしの予約中(タイマー表示を表示中)は、波表示しません。 * お風呂の自動沸かしで「待機」を選択した場合(P23)は、波表示しません。
連絡先電話番号を登録したのに、連絡先電話番号表示の画面にならない	* 市外局番から登録しなかった場合、連絡先電話番号表示の画面になりません。再度、P69「連絡先電話番号を登録する」の手順で、必ず市外局番から登録しなおしてください。
お湯の使用後、給湯栓を閉めても燃焼表示が消灯しない	* 次回使用時にお湯の温度を安定させるため、貯湯タンクにお湯を少し貯めてから運転を停止するしくみになっています。 * ガスエンジン発電ユニットが故障した場合、一時的なお湯を確保するため、貯湯タンクに半分程度、お湯を貯めるしくみになっています。 (故障表示・点検表示が出ている場合は、P74～75をご覧ください。)

故障・異常かな？と思ったら-2

お湯を使用していないのに 燃焼表示が点灯する	*一定時間、お湯を使用しなかったとき、貯湯タンクのお湯をあたためなおすために、補助熱源機が自動的に燃焼する場合があります。
発電×の表示が出ている	*電力会社立ち会い前にはガスエンジン発電ユニットが機能しません。 このときリモコンに 発電× を表示しますが異常ではありません。

「音」に関すること

浴そうの循環アダプターから 「ポコ、ポコ」と空気の 出る音がすることがある	*おふろの配管などにたまった空気が出る音で、異常ではありません。
運転を停止しても しばらくの間ファンの 回転音(ブーン)がする 給湯スイッチを「入・切」したり、 給湯栓を開閉したり、 機器の使用後しばらくすると、 モーターが動く音(クックッ、クー)がする	*再使用時の点火をより早くするため、また、再使用時にお湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。
ポンプの回転音(ウーン)が する	*追いだし終了後、お湯をまぜるためにポンプがしばらく回ることがあります。 *おふろの自動沸かしの予約時、予約時刻の1～2時間前に、残り湯チェックのためポンプの運転をします。 *気温が下がると、凍結予防のため、ポンプで浴そうの水を循環させます。 *長期間使用しない場合に、暖房回路内にたまった空気を抜き、次回使用するときには支障がないようにするためにポンプが自動的に回ります。(1ヶ月ごと)

その他

使用中に消火した	*ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ *断水していませんか？ *給湯栓は充分開いていますか？ *ガスメーター(マイコンメーター)がガスをしゃ断していませんか？ *L P ガスの場合、ガスがなくなっていますか？
寒い日に排気口から湯気が出る	*冬に吐く息が白く見えるように排気ガス中の水蒸気が白く見えます。
お湯が白く濁って見える	*水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、細かい泡となって出てくる現象で、無害なものです。
おふろの自動沸かしに 通常より時間がかかる	*おふろの自動沸かし中にお湯を使った場合、お湯はりに使うお湯の一部を給湯で使うため、お湯はりに時間がかかります。

(つづき)

おふろの自動沸かしで 「〇時〇分におふろが沸きます」 と表示したが、時間とおふろが沸かない	*おふろの自動沸かし中に暖房を使った場合、おふろ側と暖房側へ熱を配分します。 そのためお湯はりに時間がかかり、表示した時間より遅れます。
おふろの自動沸かしを始める とにこったお湯が出る	<ふろ配管クリーンの設定(☞P45)をしていない場合> *ふろ自動沸かしを始めた直後、配管中の残り湯が若干混入します。 特に入浴剤(にごり系)をご使用の場合には目立つ場合があります。
追いだきができない 追いだき中に消火した	*浴そうの循環アダプター上部より5cm以上お湯または、水が入っていますか？ *ポンプの呼び水をしましたか？(☞P18) *浴そうの循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっていますか？ (☞P66)
エアーチャージ栓(過圧防止 安全装置)から、お湯(水)が 少しの間出ることがある	*機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきにより、エアーチャージ栓から水滴が落ちることがあります。
排水配管先から お湯(水)が少しの間出ることが ある	*貯湯タンク内の水が沸き始めると水の体積が大きくなり、その分が排水配管先から出ますが、沸き上がると止まります。
浴そうの循環アダプターから お湯が出たり止まったりする	*ふろ自動スイッチを押すと、残り湯の量を確認するためにポンプが動き、しばらくは循環アダプターからお湯が出たり止まったりします。 *凍結予防のためポンプが回り、配管に残っている水が循環アダプターから出る場合があります。
おふろを使用していないのに 浴そうの循環アダプターから お湯が出る	*浴そうのお湯(水)を排水したあと、ふろ配管クリーンがはたらくと、循環アダプターからお湯が出ます。
ふろ配管クリーンが はたらかない	*次の場合はふろ配管クリーンのはたらきません。 ・給湯スイッチ「切」の場合 ・ふろ自動スイッチ「入」の場合 ・残り湯が循環アダプター上部より下にある場合 ・追いだき(☞P28)のみでおふろを沸かし上げたあと ・ふろ配管クリーン「しない」設定の場合(☞P45)
水が青く見える 浴そうや洗面台が青く 変色した	*水中に含まれるわずかな銅イオンが水中に溶け出して青色の化合物が生成され、水が青く見えたり、浴そうや洗面台が青く変色したりすることがありますが健康上問題ありません。浴そうや洗面台はこまめに掃除することにより、発色しにくくなります。
追いだきしないのに 浴そうの水が温くなる	*暖房使用中に、ふろの凍結予防(ポンプ自動運転)がはたらくと、浴そうの水が温くなる場合があります。
P46の表示どおりに ガスエンジン発電ユニットが 運転しない	*学習を基に予測した時間帯のため、表示どおりに運転しない場合がありますが、異常ではありません。

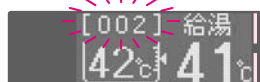
故障・異常かな？と思ったら-3

故障表示をお調べください

不具合が生じたとき、時計表示部に故障表示が点滅します。

下表に応じた処置をしてください。

故障表示点滅



(表示は例です)

故障表示	原因	処置
002	初めておふろの自動沸かしをするとき、浴そうに試運転時の水などが残っていたため	再度ふろ自動スイッチを押すと故障表示が消えるので、次回おふろの自動沸かしをするとき、浴そう内に残り湯がない状態でおこなってください。(それ以降は残り湯があっても自動沸かしできます)
009	水抜き後に水張りをせずに使用したため	P65「水抜き後の再使用のとき」の手順で水張りをしてください。
032	浴そうの排水栓の閉め忘れ	浴そうの排水栓を閉め、再操作をして表示が出なければ正常です。
562	断水などで水が通っていないため(おふろの自動沸かし、追いだき、足し湯、さし水の時)	給水元栓が開いているか、断水していないか(カランから水が出るか)を確認し、いったん給湯スイッチを「切」にし、通水を確認してから再使用してください。
632	追いだきのとき、浴そうのお湯(水)が足りないため	給湯スイッチをいったん「切」にして再度「入」にし、浴そうのお湯(水)を循環アダプターの上部より5cm以上入れてから追いだきしてください。(P28)
	循環アダプターのフィルター詰まり、または、循環アダプターが正常に取り付けられていないため	循環アダプターのフィルターが詰まっているか、循環アダプターが正常に取り付けられているか確認して、給湯スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして使用してください。
10	給排気に異常が生じたため、安全のために能力を低下させます	能力低下の状態で使用できますが、安全のため点検を受けてください。
11	給湯側の点火エラーが生じたため	給湯スイッチを「切」にし、ガス栓が開いていること、ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断していないかを確認して、問題があれば処置してください。その後給湯スイッチを「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常です。
90 99	機器の燃焼に異常が生じたため	修理を依頼してください。
表示の最後にEがつく場合 ○○E ※05Eは次ページ参照	ガスエンジン発電ユニットに不具合が生じたため	ガスエンジン発電ユニット以外は使用可能ですが、ガスエンジン発電ユニットは点検が必要です。担当のメンテナンス会社へご連絡ください。

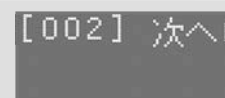
点検表示をお調べください

ガスエンジン発電ユニットの定期点検の時期をお知らせする表示です。

点検表示	原因	処置
「定期点検の時期です」が点灯	もうすぐ点検時期です。	担当のメンテナンス会社にご連絡ください。 点灯している場合  押すと、連絡先を表示します
「定期点検の時期です」が点滅	点検時期になりました。	
「05E」が時計表示部に点滅	点検時期を超過しましたのでガスエンジン発電ユニットを停止しています。	

以下の場合、担当のメンテナンス会社にご連絡ください

- * 前記以外の表示(例: 700 など)が出るとき
- * 前記の処置をしてもなお表示が繰り返し出るとき
- * その他、わからないとき



左のような表示が出た場合は、▲スイッチを押していくことにより、連絡先電話番号を見ることができます

<次のような表示が出ます>



※連絡先電話番号が登録されていない場合があります。その場合、この画面になりません。

アフターサービスについて

サービスを依頼されるとき

P70～75の「故障・異常かな?と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、担当のメンテナンス会社にご連絡ください。

連絡していただきたい内容

製品名 …………… 136-0002型

お買い上げ日 … 保証書をご覧ください

異常の状況 …… 故障表示など、できるだけ詳しく

ご住所・ご氏名・電話番号

訪問ご希望日



保証について

別添で保証書がついています。

必ず「販売店名・お買い上げ日等」が記入されているのを確認してください。

保証書の内容をよくお読みになったあとは、大切に保管しておいてください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間について

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後10年です。

但し、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

移設される場合

転居などで機器を移設されるときは、機器(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧・周波数)が移設先と合っているか必ずご確認ください。

不明のときは、移設先のガス事業者、販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、機器の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。

主な仕様

- ・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- ・出湯能力は湯水混合の計算値です。
- 但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

仕様表

製 品 名	136-0002型
型 式 名	ST-151-GTH240A
補 助 熱 源 機 型 式 名	GQ-2023シンエネ
種 給 湯 方 式	先止め式
類 設 置 方 式	屋外設置形
点 火 方 式	放電点火式
水 使 用 水 圧 (kPa)	98.1～981 (1.0～10.0kgf/cm ²)
圧 作 動 水 圧 (kPa)	9.81 (0.1kgf/cm ²)
最 低 作 動 流 量 (ℓ/分)	3.5
外 形 寸 法 (mm)	高さ1850×幅700×奥行400
質 量 (本 体) (kg)	120
接 続 口 径	ふ る (往 き ・ 戻 り)
	暖 房 (往 き ・ 戻 り)
	給 湯
	給 水
	ガ ス
	オ ー バ ー フ ロー
電 気 関 係	排 熱
	排 水
	電 源
	消費電力(50/60Hz)
	(W)
	待 機 消 費 電 力
湯 温 制 御 方 式	電子式ガス比例制御方式
	機 器
	補 助 熱 源 機
	安全装置

能力表

使　用　ガ　ス		1時間当りのガス消費量＜補助熱源機＞（最大消費量）（kW）	出湯能力（最大時）（ℓ/分）	
			水温＋25℃上昇	水温＋40℃上昇
都市ガス	13A	43.6	24	15
L　P　ガ　ス		43.6	24	15